

【2019年度総括報告】

鳥取県より公益法人として認定を受けて6年目が終わりました。当協会の活動や事業に関しては、鳥取県ろうあ者大会や鳥取県との共催である全国高校生第6回手話パフォーマンス甲子園をはじめ、各種行事を実施してきました。第53回全国ろうあ者体育大会では、鳥取・島根両県で盛大に開催し、選手・大会要員・応援等述べ約4,000人を動員し、皆さまのご協力により、無事に終えることができました。心よりお礼申し上げます。

2019年10月に鳥取県の平井伸治知事と徳島県の飯泉嘉門知事の立会いで、鳥取・徳島両県の聴覚障がい者支援団体間の「災害時におけるきこえない・きこえにくい人の支援連携協定」を締結しました。また、鳥取県においても台風19号の被災地に相談員・手話通訳者を派遣しました。

これまで毎年3月に開催した「耳の日記念集会」は、「とっとり手話まつり」と実施内容が類似していることから、2019年度をもって35年間の歴史に幕を下ろすことになりました。2020年度以降は、「耳の日記念集会」と「とっとり手話まつり」を一本化し、新たな「とっとり手話まつり」として開催を予定しています。最後となる「耳の日記念集会」を皆さまとともに楽しみたい想いでしたが、新型コロナウイルス感染症拡大の予防を最優先に考え、苦渋の決断で中止にしました。

2019年度の当協会会員数は、232名（一般会員141名・高齢会員63名・90歳以上会員1名・学生会員7名・賛助会員20名）であり、2018年度と比較すると賛助会員の入会で全体的に12名増加しました。各圏域のろうあ協会による会員拡大と賛助会員の募集に取り組んでいき、当協会としても新しい仲間を増やしたいと考えています。きこえない・きこえにくい人（以下、きこえない人）を支え、県民に対しても、きこえない人に対するコミュニケーション手段の配慮や特性についての理解促進に取り組んでいきます。これまで、当協会を支えてくださった方々に感謝の気持ちを忘れずに、今後も一人ひとりが輝けるように支援体制を整え、私たちの居場所（城）を確立できるように、きこえない人の支援を充実していきます。

私たちは、全日本ろうあ連盟とともに、全国の仲間たちと一緒に「手話はいのち、手話は生きる力」という想いを掲げ、国内に浸透させ、国内の意識を高めるため、手話言語の普及、手話言語法の早期制定の推進に取り組んでいるところです。現在、新型コロナウイルス感染症が拡大しており、当協会としても感染防止に向けた情報発信などに努めてまいります。

2020年度は、米子市手話言語条例に続き、市レベルの条例の制定に向けた取り組みをはじめ、全日本ろうあ連盟創立70周年記念映画「咲む」の上映会を開催し、手話言語のこと、きこえない人に対する理解普及に取り組んでいきます。きこえない人の手話言語の獲得や手話言語の自由な使用が保障され、「一人ひとりのきこえない人が自分で選択したコミュニケーション手段による会話が当たり前ができる社会」の実現、きこえない人に対する理解を促進し、「安心して暮らせる社会」をめざすために、鳥取県をはじめ、市町村とともに県下のきこえない人と関係方々が力を出し合い、課題を解決するために、県民とともに取り組んでいきますので引き続き、ご支援とご協力をお願いいたします。

【公益目的事業】

《公-1 聴覚障害者の福祉向上のための事業》

(概要)

当法人は、鳥取県内に在住するきこえない・きこえにくい人の社会的な自立及び社会参加を促進するとともに、一人ひとりのきこえない・きこえにくい人が一人の人間として、よりよい豊かな暮らしができる社会の実現を目指すために総合的な支援を実施している。また、きこえない・きこえにくい人をはじめとして、広く県民の福祉の増進に関する事業を行い、もって社会福祉(共生社会)の発展に寄与している。具体的には、きこえない・きこえにくい人の社会的な自立及び社会参加を促進するために、きこえない・きこえにくい人に対する支援、きこえない・きこえにくい人を支援する人材育成、県民等に対する啓発普及事業に取り組んでいる。

1. 聴覚障害者に対する支援事業

ア) 聴覚障がい者意思疎通支援事業

■西部圏域聴覚障がい者意思疎通支援事業

2019年度より新しい専任手話通訳者でスタートしたが、不慣れなこともあり、効率的な業務推進に課題が残った。2019年度実績は、2018年度より330件の増加である。傾向としては高齢化や重症化で通院・入院などの医療にかかる方の増加、きこえない方々との地域の関わりが増加等が見られた。長期間、健康診断を受けたことがない方が、相談員業務との連携で初めて検診を受けることができ、健康に留意するきっかけづくりとなる好事例があった。

専任手話通訳者 2名

登録状況：①手話通訳者及び手話奉仕員 計55名

◇登録手話通訳者 19名 (うち手話通訳士11名)

◇登録手話奉仕員 36名

②要約筆記者及び要約筆記奉仕員 計26名

◇登録要約筆記者 16名

◇登録要約筆記奉仕員 10名

研修会開催実績：西部圏域聴覚障がい者意思疎通支援事業研修会

日 時：2019年5月11日(土) 9:30～11:30

場 所：米子市福祉保健総合センターふれあいの里

参加者：38名

内 容：事業報告、意見交換、事例検討

<派遣件数>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
専任	手話	96	71	70	82	62	75	88	58	98	63	75	73	911
	要約	-	-	-	-	-	-	2	-	1	3	1	1	8
登録	手話	60	52	52	60	69	60	89	72	71	85	59	48	777
	要約	12	6	7	7	6	7	5	1	1	4	7	2	65
合計	168	129	129	149	137	142	184	131	171	155	142	124	1,761	

※参考：2018年度4月～3月…1,431件

■中部圏域聴覚障がい者意思疎通支援事業

派遣件数は、例年通り2019年度も大きな変動はないが、逝去や生活環境、病状の変化などで利用者数は若干毎年減少しており、利用者一人当たりの通訳依頼が増加している。要因としては、利用者のQOL(生活の質)の向上と高齢化による医療機関受診頻度の増加と考える。一方、特に高い専門知識や技術が求められるような現場が増加し、これらの需要に対応できる手話通訳者の

養成が急務である。

専任手話通訳者 2名

登録状況：①手話通訳者及び手話奉仕員 計33名
 ◇登録手話通訳者 12名（うち手話通訳士5名）
 ◇登録手話奉仕員 21名
 ②要約筆記者及び要約筆記奉仕員 計12名
 ◇登録要約筆記者 7名
 ◇登録要約筆記奉仕員 5名

研修会開催実績：中部圏域聴覚障がい者意思疎通支援事業研修会

日時：2019年6月8日（土）9:30～11:30

場所：県立倉吉体育文化会館

参加者：17名

内容：事業報告、事例検討、意見交換

<派遣件数>

月別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
専任	手話	40	44	19	48	36	25	28	26	42	43	37	28	416
	要約	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
登録	手話	11	23	16	29	24	21	16	19	14	14	15	11	213
	要約	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計		51	67	35	77	60	46	44	45	56	57	52	39	629

※参考：2018年度4月～3月…646件

■東部圏域聴覚障がい者意思疎通支援事業

2019年度は、2018年度に比べ医療関係の通訳依頼が急増した。その背景には毎週複数回の通院を要する方や、入院者数、高齢化に伴う受診科数、緊急依頼数の増加も大きく関係している。特に緊急依頼数の増加については、自身の体調不良を我慢せず依頼してもらえるようになったことの表れだと感じる。2020年度も増加していくニーズに応じられるよう手話通訳者等の通訳技術の更なる底上げと研鑽に努めるとともに、稼働増となっていく登録者の健康にも留意し、事業を遂行していきたい。

専任手話通訳者 3名

登録状況：①手話通訳者及び手話奉仕員 計68名
 ◇登録手話通訳者 25名（うち手話通訳士7名）
 ◇登録手話奉仕員 43名
 ②要約筆記者及び要約筆記奉仕員 計28名
 ◇登録要約筆記者 10名
 ◇登録要約筆記奉仕員 18名

研修会開催実績：東部圏域聴覚障がい者意思疎通支援事業研修会

日時：2019年6月29日（土）9:30～11:30

場所：県立福祉人材研修センター

参加者：44名

内容：事業報告、意見交換、ミニ講座

<派遣件数>

月別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
専任	手話	102	105	83	105	112	96	157	106	118	147	104	157	1,392
	要約	-	-	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	3
登録	手話	163	135	152	192	134	135	157	188	176	164	168	164	1,928
	要約	4	7	5	-	14	6	11	7	15	10	8	3	90
合計		269	247	241	297	261	238	325	301	309	321	280	324	3,413

※参考：2018年度4月～3月…3,026件（県外派遣 10件含む）

■手話通訳者派遣事業（団体）

手話通訳・要約筆記の役割が社会に浸透し、きこえない・きこえにくい人の参加の可能性がある場合や、必ず参加される場合にスムーズに派遣申込みを頂くことが増えた。それに伴って、きこえない・きこえにくい人が不参加の場合はキャンセル前提の依頼も増えた。緊急時対応として携帯電話を整備し、連絡頻度は少ないが、もしもの時の対応として大きな役割があるように感じる。

派遣依頼の事務作業に新しいシステムが導入されたことにより、職員間の連携を密にし、派遣事業の質を高めていきたい。

<派遣件数>

月別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
手話		55	58	79	79	74	76	98	117	60	62	67	42	867
要約		5	11	11	20	22	22	25	31	17	11	16	11	202
合計		60	69	90	99	96	98	123	148	77	73	83	53	1,069

※参考：2018年度4月～3月…1,074件

イ) 聴覚障がい者相談員設置事業

2019年度は、全体として件数が減ったが、東部では高齢のきこえない・きこえにくい人への支援やろう重複の方への支援など件数が増えている。中部、西部では高齢配偶者の死亡による残された家族への支援や入院時の支援が複数あった。

離職や就職活動など就労関係の支援も増加傾向にある。件数が減った圏域はあるが、支援の内容が深刻化し、家族や関係機関との連携調整などが必須になってきている。研修参加などにより専門性を高め、きこえない・きこえにくい人への支援が充分にできるように体制強化を図りたい。

<相談件数>

月別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
東部		84	83	92	89	56	59	84	52	81	75	71	84	910
中部		43	40	28	48	49	33	56	77	52	49	44	66	585
西部		75	74	70	68	63	59	62	74	80	75	70	101	871
合計		202	197	190	205	168	151	202	203	213	199	185	251	2,366

※参考：2018年度4月～3月…2,633件

■鳥取県聴覚障がい者相談員連絡協議会

鳥取県内の聴覚障がい者相談員の資質向上のために毎月開催した。研修実施・事例検討・情報交換、福祉サービスの提供や社会資源の整備、きこえない・きこえにくい人への支援体制の強化に向けた取り組みを行った。

2018年度に引き続き、強制不妊手術等に関する実態調査を県と共同で取り組んでいる。また、導入を要望してきた鳥取県における「Net119 緊急通報システム」が実現し、その登録時にきこえない・きこえにくい人への支援を行った。

ウ) 聴覚障がい者生活支援事業

■ 中部圏域聴覚障がい者生活支援事業

仲間にとって情報を得ることができ、楽しく交流できる場所でありたいと思っているが、仲間の高齢化が進み、参加人数が減少している。少人数の取組みではあるが、常に学ぼうとする姿勢の仲間には感心している。栄養学習や健康学習では自身の生活へ活かそうと積極的に講師へ質問するなど、この活動がとても重要な役割を担っていることを再認識した。一方、仲間の高齢化に伴う送迎の増加や活動中のサポート体制などの課題が残っている。

【委託元】中部圏域1市4町（倉吉市、三朝町、湯梨浜町、琴浦町、北栄町）

【回数・時間】24回（年間） 10時～14時

【場所】倉吉市成徳公民館 他

【登録人数】17名

回数	実施計画	参加人数	内容
第1回	4月19日（金）	8名	オリエンテーション／翌月の取組み相談
第2回	4月26日（金）	7名	1年間の計画相談／新聞作り（昨年度2・3月分）
第3回	5月10日（金）	6名	ハイキング／翌月の取組み相談
第4回	5月24日（金）	8名	創作学習「ちぎり絵」
第5回	6月7日（金）	7名	栄養学習「調理実習」／翌月の取組み相談・ちぎり絵続き
第6回	6月21日（金）	6名	レクリエーション「ボッチャ」／「風船バレー」
第7回	7月5日（金）	7名	創作活動「七夕飾り作り」／翌月の取組み相談
第8回	7月19日（金）	11名	健康学習「熱中症予防」／手話学習
第9回	8月9日（金）	6名	レクリエーション「タオル体操」／翌月の取組み相談・ちぎり絵続き
第10回	8月23日（金）	6名	健康学習「歯の健康について」／「歯に関するクイズ」
第11回	9月12日（木）	8名	バス外出「東部との交流会」
第12回	9月27日（金）	8名	手話学習／翌月の取組み相談
第13回	10月11日（金）	6名	栄養学習「調理実習」／翌月の取組み相談
第14回	10月25日（金）	5名	手話学習／「バスケットボールビンゴ」
第15回	11月8日（金）	5名	創作活動「編み物」／翌月の取組み相談
第16回	11月22日（金）	4名	新聞作り（4月～9月）
第17回	12月6日（金）	5名	防災学習／翌月の取組み相談
第18回	12月20日（金）	6名	クリスマス会
第19回	1月10日（金）	7名	新年会／翌月の取組み相談
第20回	1月24日（金）	6名	書道／「すごろく」
第21回	2月7日（金）	7名	創作活動「ちぎり絵」／翌月の取組み相談
第22回	2月21日（金）	5名	新聞作り（4月～9月・10月～2月）
第23回	3月6日（金）	4名	手話劇／避難訓練
第24回	3月13日（金）	-名	中止（新型コロナウイルスの感染拡大のため）

その他

【スタッフ会議】13回（年間） 【合同スタッフ会議】1回（7/4）

【スタッフ学習会】1回（12/14）

■東部圏域聴覚障がい者生活支援事業

仲間の参加は定着しているが、内容によって参加を決める仲間もいる。活動中は仲間同士で協力し合い、楽しんでいる様子はあるが、逆に無理をして疲れていないかをスタッフは見守っている。公共交通機関を利用して参加することが基本だが、高齢化に伴い送迎の希望が増えた。送迎に関しては今後の課題である。新型コロナウイルスの感染症拡大を懸念し、3月の取組みが中止になり残念だった。

【委託元】東部圏域1市4町（鳥取市、岩美町、若桜町、智頭町、八頭町）

【回数・時間】24回（年間） 10時～14時

【場所】鳥取市障害者福祉センターさわやか会館 他

【登録人数】26名

回数	実施期日	参加人数	内容
第1回	4月18日（木）	15名	オリエンテーション／翌月の取組み相談
第2回	4月25日（木）	16名	創作活動（おしぼりアート）／手話で遊ぼう
第3回	5月9日（木）	17名	体を動かそう（しゃんしゃん体操）／翌月の取組み相談・手話で遊ぼう
第4回	5月23日（木）	17名	栄養学習／10食品群チェック
第5回	6月13日（木）	20名	バス外出（山陰ジオパーク・砂の美術館）
第6回	6月27日（木）	17名	情報交換会（前島所長の話しを聞こう）／手話で遊ぼう
第7回	7月11日（木）	19名	頭の体操／翌月の取組み相談
第8回	7月25日（木）	17名	健康講座（生活習慣病について）／手話で遊ぼう
第9回	8月8日（木）	13名	創作劇の相談・練習／劇の小道具作り・翌月の取組み相談
第10回	8月22日（木）	17名	創作劇の練習・発表／創作劇の感想
第11回	9月12日（木）	19名	バス外出（中部との交流）
第12回	9月26日（木）	14名	らくだの秋祭り／翌月の取組み相談
第13回	10月10日（木）	15名	100円バス外出（県庁・公文書館見学）
第14回	10月24日（木）	19名	創作活動（牛乳パックでの万華鏡作り）岩美高等学校との交流①
第15回	11月14日（木）	17名	バス外出 調理実習 岩美高等学校との交流②
第16回	11月28日（木）	17名	情報交換会（健康情報クイズ）／仲間の昔の話の聞こう
第17回	12月12日（木）	20名	体を動かそう（フロアグラウンドゴルフ）岩美高等学校との交流③
第18回	12月26日（木）	21名	クリスマス会（カップケーキ作り・仲間の発表）
第19回	1月16日（木）	21名	新年を祝う会（新年茶会）／翌月の取組み相談
第20回	1月30日（木）	16名	情報交換会（石橋事務局長の話しを聞こう）／手話で遊ぼう
第21回	2月13日（木）	21名	体を動かそう（ゲームをしよう）／翌月の取組み相談
第22回	2月27日（木）	19名	アワンさんとの交流／らくだ新聞作り
第23回	3月12日（木）	-名	中止（新型コロナウイルスの感染拡大のため）
第24回	3月19日（木）	-名	中止（新型コロナウイルスの感染拡大のため）

その他

【スタッフ会議】13回（年間） 【合同スタッフ会議】1回（7/4）

【スタッフ学習会】2回（6/20・12/14）

エ) 聴覚障害者就労継続支援事業

■聴覚障害者就労継続支援センターふくろう（就労継続支援B型事業）

事業開始から5年を過ぎ、外部との関わりにより、きこえない・きこえにくい人たちの支援に特化した事業所として知られるようになってきた。手話言語を使わないきこえにくい人からの需要が出始め、相談支援事業所からの問い合わせが増えた。実際に、利用開始により、週

に数回ふくろうで過ごすことで、生活の質の向上につながった仲間もいる。音声言語でも手話言語でもない、視覚と心でのコミュニケーションが保障された環境の必要性を改めて実感している。

12月からは、外注ではあるが、昼食に温かい手作りみそ汁の提供を開始した。日替わりの具が仲間たちの楽しみになり、大変好評であった。これに伴い、食事提供体制加算も受けられるようになり、事業費負担の軽減を図ることができた。

受託作業では、障害者就労事業振興センターの紹介により、青果市場から店舗へ卸す野菜の袋詰め作業を新たに開始した。週3回、通年の主力作業となっている。施設外就労もシーズンになると引き続き依頼がある。いちご栽培補助作業は、レベルアップした内容の提案にも応じている。特に高齢の仲間たちの、年齢に負けない作業成果や意欲、社会からの求めが、ふくろうの大きな力となっている。

しかしながら、仲間の高齢化とろう重複の仲間の増加により、工賃確保が困難になっていくことは否めない。一人ひとりの力を見極め、“ふくろうの力”を継続できるように、職員のスキルや支援の向上を図っていききたい

【日時】月曜日～金曜日 9時～16時

【場所】鳥取県米子市義方町11-39 聴覚障害者就労継続支援センターふくろう内

【定員】20名

<利用実績>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
登録利用者 人数(人)	12	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13
開所 日数(日)	20	19	21	22	22	19	23	21	19	18	18	21
利用人数 (人)	135	136	140	158	132	134	142	136	130	108	110	140
利用率 (%)	56.3	55.1	51.3	55.2	46.2	54.3	47.5	49.8	52.6	46.2	47.0	51.3

利用率の算出方法…利用人数÷(開所日数×登録利用者人数)

【作業内容】生産活動…自主製品製作、販売、

受託作業(野菜の袋詰め、フルーツキャップ折り、平ゴム結び、

タグ折りアイロンがけ、ガチャガチャカプセル、会報の封入発送作業)

施設外就労…県農福連携事業での受託業務

(いちご栽培管理補助・収穫補助作業、ブルーベリー収穫作業)

オ) 字幕映像ライブラリー事業

東部センターでの貸し出しは、2018年度より100本ほど増加した。中部センターでは1本増で、西部センターでは減少した。毎月発行のとり聴協新聞でライブラリーコーナーを1面使い、周知・呼びかけを継続中である。年に一度、ライブラリー希望作品についてのアンケートを行うが、聴覚障害者情報文化センターが作成された作品は、希望と合わず、貸し出しに繋がらない場合もある。また、きこえる登録会員が借りられる作品も制限があり、要望に応えられずお断りする場合も多々ある。各種行事やセンターに来所される方々への周知など、啓発に努めたい。

<月別貸出本数>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
東部	5	17	46	28	16	17	16	8	5	26	13	3	200
中部	-	-	-	-	1	-	2	-	2	-	19	15	39
西部	2	2	1	1	-	-	-	2	-	-	-	2	10
合計	7	19	47	29	17	17	18	10	7	26	32	20	249

※参考:2018年度4月～3月…163件

<ライブラリー利用登録者数>

	2018年度登録者数			2019年度新規登録者数			2019年度退会者数			2019年度登録者数		
	きこえない・きこえにくい人	その他	合計	きこえない・きこえにくい人	その他	合計	きこえない・きこえにくい人	その他	合計	きこえない・きこえにくい人	その他	合計
東部	24	29	53	-	2	2	-	-	-	24	31	55
中部	12	8	20	1	7	8	1	-	1	12	15	27
西部	27	14	41	1	-	1	-	-	-	28	14	42
合計	63	51	114	2	9	11	1	-	1	64	60	124

カ) 聴覚障害者用情報機器貸出事業

2018年度に比べると実績は減少したが、自治体などに紹介や活用方法の提案を行った。補聴器専門店で補聴器のループ対応可否を確認しなければならない。また、補聴器がループ対応でも初期設定では機能オフにされている。そういう煩雑さから利用に繋がりにくい傾向がある。補聴器専門店との連携や関係づくりも必要だと感じた。

<利用実績>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
東部	-	-	-	-	1	2	1	1	1	-	-	-	6
中部	1	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	4
西部	2	-	1	2	1	2	2	1	-	-	1	-	12
合計	3	1	1	2	3	5	3	2	1	-	1	-	22

※参考:2018年度4月～3月…32件

キ) 遠隔手話サービス・電話リレーサービス事業

各圏域で開催する学習会も、2019年度は電話リレーサービスの繋ぎ方や電話のマナーを中心に行った。中でも西部・東部は日曜教室へ参加されたきこえる方にも知っていただくことができ、今後の更なる周知に期待が高まる。また、オペレーター研修会は文字でのやり取りや、対象者が見えない状態での電話リレーの難しさを改めて痛感した。他県の様子や各々が抱える問題点等を互いに情報共有できたことはとても良い機会だった。

2019年度は、利用件数に際立った変化は無かったものの、利用者層が高齢化している中、使用する目的や場所、内容を十分に理解しサービスを利用している様子が伺えた。

<利用実績>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
遠隔	1	5	-	5	3	3	-	-	1	3	2	1	24
リレー	43	32	39	50	34	33	51	28	20	18	15	49	412
合計	44	37	39	55	37	36	51	28	21	21	17	50	436

※参考:2018年度4月～3月…429件(遠隔 21件、リレー 408件)

<内訳>

	医療機関	自治体	教育機関	金融機関	勤務先	福祉	地域	ライフライン	家族・親戚	郵便・宅配	小売業者	飲食店	郵便局・公共施設	公共交通機関	その他	合計
遠隔	4	3	-	1	-	3	1	1	-	-	8	-	1	1	1	24
リレー	59	25	11	3	-	42	9	9	12	11	93	23	53	39	23	412
合計	63	28	11	4	-	45	10	10	12	11	101	23	54	40	24	436

■遠隔手話サービス・電話リレーサービス学習会

【東部】日 程：2019年8月25日（日）14：30～15：00
会 場：県立生涯学習センター県民ふれあい会館
参加者：約40名

【中部】日 程：2019年12月14日（土）17：00～18：00
会 場：エキパル倉吉
参加者：4名

【西部】日 程：2020年2月2日（日）14：30～15：00
会 場：米子コンベンションセンター
参加者：約30名

■きこえない高齢者向けのIT学習会「スマホ教室」

日 程：2020年3月19日（木）10：00～12：00
会 場：鳥取市障害者福祉センターさわやか会館
※新型コロナウイルスの感染症拡大により中止

■「電話リレーサービス」オペレーター研修会

日 程：2019年8月29日（木）13：00～16：30
会 場：京都市聴覚言語障害センター
内 容：文字通訳研修
参加者：2名

ク) 手話通訳者トレーナー設置事業

トレーナー2名体制に戻り、学習会の日程と内容を見直した。ほぼ毎月参加でき、聞き取りと読み取りをそれぞれ2回ずつ学べる内容とした。学習会では個人評価表を作成し各々の課題と改善方法をアドバイスし、学習会以外でも通訳現場に同行することで、細かなアドバイスをを行った。

＜現場同行・研修等の支援実績＞

月別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
トレーナー稼働件数	現場同行	3	10	9	29	7	2	8	24	20	8	4	-	124
	研修等の支援	-	2	4	4	2	-	2	4	4	2	-	-	24
	合 計	3	12	13	33	9	2	10	28	24	10	4	-	148
対応登録者数	通訳者	-	6	23	42	4	-	7	23	26	7	-	-	138
	奉仕員	3	20	18	35	16	2	22	22	26	22	6	-	192
	合 計	3	26	41	77	20	2	29	45	52	29	6	-	330

※参考：2018年度4月～3月…135件/341名

※3月は新型コロナウイルスの感染拡大によりイベントなどの中止が相次ぎ、同行などの対応も取り止めとなった。

2. 聴覚障害者を支援する人材育成事業

ア) 手話通訳者養成研修事業

■手話通訳者養成講習会

2019年度は、通訳Ⅰ東部会場を夜の開催とし、西部会場を中部に変更したところ、大幅な受講者増につながった。今後も受講者が学びやすい時間帯や会場を講師団と共に考えて行きたい。通訳ⅡとⅢはほぼ例年通りの受講者数、修了者数だった。

【手話通訳Ⅰ】

地域	会 場	実施期間	回数	受講人数	修了人数
東部	鳥取市人権交流プラザ 県立倉吉体育文化会館 ハワイアロハホール	7月5日(金)～ 3月6日(金)	35回	15名	12名
中部	県立倉吉体育文化会館 倉吉市上井公民館 ハワイアロハホール 県立倉吉未来中心 伯耆しあわせの郷	7月3日(水)～ 3月4日(水) ※集中講座2回		10名	6名

【手話通訳Ⅱ】

地域	会 場	実施期間	回数	受講人数	修了人数
東部	鳥取市人権交流プラザ 県立福祉人材研修センター 県立倉吉体育文化会館 県立倉吉未来中心	4月11日(木)～ 11月7日(木) ※集中講座4回	33回	4名	2名
中部	北栄町中央公民館大栄分館 県立倉吉体育文化会館 倉吉市上井公民館 県立倉吉未来中心	4月9日(火)～ 11月12日(火) ※集中講座4回		7名	6名

【手話通訳Ⅲ】

地域	会 場	実施期間	回数	受講人数	修了人数
中部	県立倉吉体育文化会館 倉吉市上井公民館 倉吉市成徳公民館	6月3日(月)～ 11月11日(月)	11回	7名	7名

■手話通訳者養成講習会講師学習会

講師団のほぼ半数が東部に集中していることを踏まえ、会場を持ち回りで実施した。通訳Ⅰ～Ⅲで特に講師間の共有が必要な講座を中心に学習を進めた。しかし実際の講座では、学習会に参加しなかった講師が指導を担当することが多く、会場ごとで指導が異なるという課題がある。受講者の育成につなげるためにも、学習会に参加する意義を講師団で高めたい。

回数	会 場	開催日	参加者数
1	県立倉吉体育文化会館	5月27日(月)	6名
2	鳥取市人権交流プラザ	6月24日(月)	8名
3	県立倉吉体育文化会館	7月29日(月)	10名
4	鳥取市人権交流プラザ	8月26日(月)	7名
5	県立倉吉未来中心	10月28日(月)	7名
6	鳥取市人権交流プラザ	11月25日(月)	6名

■手話通訳者養成講習会講師団会議

2019年度より開講時間と会場が変更となったことで、良い面(受講者増)と課題(特定の講師の負担増)が浮き彫りになり、改善方法等について話し合った。現在は講師1名と補助講師1名で指導しているが、今後は講師2名体制が望ましいとの声も上がっており、より良い指導のため

にも検討していきたい。

回数	会 場	開催日	参加者数
1	県立倉吉体育文化会館	4月15日(月)	9名
2	県立倉吉体育文化会館	1月13日(月・祝)	11名

■手話通訳者及び手話奉仕員指導者研修会

手話通訳者の育成の課題（通訳者が増えない、受講者減など）を、講師団だけでなく当協会役員や専任手話通訳者も一緒に考える企画を行った。石橋事務局長より講師の役割、これからの養成のありかたなどの講演を聞き、それをもとに参加者でどうしたらよいかを考えることができた。

また、県外研修を受けた講師の伝達講習もあり、指導方法など講師間で共有できた。

- ・実施日：2020年1月12日(日) 13:00～17:30、13日(月・祝) 9:30～15:30
- ・会 場：県立倉吉体育文化会館
- ・内 容：全体会「鳥取県の養成・派遣事業の現状について」

「県登録手話通訳者等の現状について」
講演、ワークショップ「これからの養成について考えてみよう」

伝達講習 ①手話通訳者 ②手話奉仕員

模擬講座 手話通訳者養成講習会【手話通訳Ⅰ】

- ・参加者：36名（手話通訳者講師団11名／手話奉仕員講師団17名／講師1名／役員1名／専任手話通訳者2名／県障がい福祉課2名／事務局2名）

■手話通訳者養成担当講師連続講座(実技編)

通訳Ⅰ、Ⅱは2017、2018年度に受講したものの修了できなかった2名が補講として受講し、無事修了できた。

- ・2019年度手話通訳者【Ⅰ】養成担当講師連続講座（補講）

日 程：12月15日(日)

参加者：諸家紀子、和田絃子

会 場：長崎県総合福祉センター

- ・2019年度手話通訳者【Ⅱ】養成担当講師連続講座（補講）

日 程：7月27日(土)～28日(日)

8月24日(土)～25日(日)

参加者：諸家紀子、和田絃子

会 場：山梨県福祉プラザ

- ・2019年度手話通訳者【Ⅲ】養成担当講師連続講座

日 程：9月14日(土)～15日(日)

10月26日(土)～27日(日)

11月09日(土)～10日(日)

1月18日(土)～19日(日)

参加者：高塚千春

会 場：福島県総合社会福祉センター

■登録手話通訳者現任研修会

通訳技術のみでなく登録者の健康意識を高めてもらうために、第1回研修会でメンタルヘルスについての講義とストレッチを行った。また、読み取り通訳で役立つ「声の出し方」を、現役アナウンサーから学ぶ機会も取り入れた。いずれも定期的実施してほしいとの声があり、今後も継続して学ぶ機会を提供したい。

回数	会 場	開催日	参加者数
1	県立倉吉体育文化会館	4月21日(日)	42名

2	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	5月11日(土)	9名
3	県立生涯学習センター県民ふれあい会館	6月29日(土)	18名
4	県立倉吉体育文化会館	7月20日(土)	15名
5	伯耆しあわせの郷	8月24日(土)	17名
6	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	9月10日(火)	5名
7	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	10月25日(金)	11名
8	伯耆しあわせの郷	11月30日(土)	21名
9	伯耆しあわせの郷	12月17日(火)	13名
10	伯耆しあわせの郷	1月18日(土)	20名

■鳥取県登録手話通訳者選考試験

2019年度も2018年度と同様に4名が合格となった。通訳者は年々増加しているが、現場の担い手はまだ不足している状況である。手話奉仕員への受験の促しなど、手話通訳者を目指す意識を高める工夫を考えたい。

<試験日：12月7日(土) 10:00～14:30>

地域	会 場	申込者数	受験者数	合格者数
中部	県立倉吉未来中心	17名	14名	4名

イ) ステップアップ研修事業

■ステップアップ講座

手話の基本的文法を理解していても、実際に活かさない受講者が多いため、例文のイメージがつかめるようにイラストを加えたところ、文法の表現技術が向上した。イメージすることの大切さを今後も指導していきたい。

地域	会 場	実施期間	回数	受講人数	修了人数
東部	県立生涯学習センター県民ふれあい会館	11月13日(水)～ 2月26日(水)	15回	18名	12名
中部	県立倉吉体育文化会館 倉吉市上井公民館 倉吉市文化活動センター	11月14日(木)～ 2月27日(木)	15回	22名	15名
西部	米子コンベンションセンター 米子市福祉保健総合センターふれあいの里	11月14日(木)～ 2月27日(木)		22名	17名

■ステップアップ講座講師団会議

今後の講師増を考え、まずは西部講師団より1名会議に参加していただき、指導目的や指導方法などを共有した。また、2020年度の手話言語技術認定試験に向けて合格者増を意識した指導方法やDVDの見直しなどについても話し合う事ができた。

回数	会 場	開催日	参加者数
1	倉吉市上井公民館	10月28日(月)	5名 (西部講師団1名含)
2	県立倉吉体育文化会館	3月17日(火)	5名

■鳥取県手話言語技術認定試験

2019年度も合格者全員が手話奉仕員に登録し、うち16名が手話通訳者養成講座【手話通訳Ⅰ】を受講された。

<試験日：6月1日（土）9:00～12:40>

地域	会 場	申込者数	受験者数	合格者数
東部	県立福祉人材研修センター	14名	12名	7名
中部	県立倉吉未来中心	10名	8名	6名
西部	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	11名	11名	4名
合 計		35名	31名	17名

※合格者は各試験会場の合格者数で、登録地域とは別

ウ) 手話奉仕員養成研修事業

2018年度に比べると東部、中部の受講者数が約半数となったが、西部は夜開催となり40人を超える受講者数となった。中部の受講者は9名と少ないが、100%の修了率となっている。少人数の方がきめ細かな指導ができるといった意見もあることから定員数の見直しも検討したい。またより広く周知できるよう検討したい。

■入門編

地域	会 場	実施期間	回数	受講人数	修了人数
東部	県立生涯学習センター県民ふれあい会館	10月1日(火)～ 3月3日(火)	19回	23名	17名
中部	県立倉吉体育文化会館 倉吉市上井公民館 県立倉吉未来中心 倉吉市文化活動センター	10月3日(木)～ 2月27日(木)	21回	9名	9名
西部	米子コンベンションセンター 米子市福祉保健総合センターふれあいの里	9月24日(火)～ 3月3日(火)		43名	36名

※東部会場：第20回、21回は新型コロナウイルス感染症拡大のため中止

■基礎編

地域	会 場	実施期間	回数	受講人数	修了人数
東部	県立生涯学習センター県民ふれあい会館 鳥取市人権交流プラザ	4月3日(水)～ 10月2日(水)	25回	16名	12名
中部	県立倉吉体育文化会館 倉吉市上井公民館 伯耆しあわせの郷 県立倉吉未来中心	4月4日(木)～ 10月3日(木)		19名	14名
西部	米子コンベンションセンター 米子市福祉保健総合センターふれあいの里	4月4日(木)～ 10月3日(木)		26名	23名

■手話奉仕員養成講習会講師研修会

【東部会場】

回数	会場	開催日	参加者数
1	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	4月1日(月)	10名
2	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	5月16日(木)	8名
3	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	6月27日(木)	7名
4	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	7月23日(火)	9名
5	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	9月24日(火)	10名
6	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	10月30日(水)	10名
7	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	1月17日(金)	6名
8	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	2月27日(木)	6名

【中部会場】

回数	会場	開催日	参加者数
1	県立倉吉体育文化会館	4月2日(火)	7名
2	伯耆しあわせの郷	5月8日(水)	6名
3	倉吉市上井公民館	6月12日(水)	6名
4	倉吉市上井公民館	7月25日(木)	5名
5	県立倉吉体育文化会館	9月12日(木)	6名
6	伯耆しあわせの郷	10月23日(水)	6名
7	伯耆しあわせの郷	11月27日(水)	6名
8	県立倉吉体育文化会館	12月26日(木)	4名
9	県立倉吉体育文化会館	1月28日(火)	6名

【西部会場】

回数	会場	開催日	参加者数
1	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	4月16日(火)	7名
2	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	5月24日(金)	7名
3	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	6月25日(火)	6名
4	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	7月23日(火)	8名
5	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	8月27日(火)	7名
6	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	10月10日(木)	8名
7	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	11月29日(金)	7名
8	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	1月24日(金)	6名
9	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	3月10日(火)	7名

■登録手話奉仕員現任研修会

回数	会場	開催日	参加者数
1	県立倉吉体育文化会館	4月21日(日)	29名
2	県立武道館	1月14日(火)	11名

2	伯耆しあわせの郷	1月26日(日)	22名
	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	1月30日(木)	23名

エ) 要約筆記者養成研修事業

■要約筆記者養成講習会

修了率が例年に比べて良くなかった。講習会期間中は、継続した書き取りとタイピング練習を自宅学習として促した。受講者の技術の向上が感じられた。講義の質を高めると同時に自宅学習や課題で習熟度を確認しフォローできる体系的な講習会を目指して行きたい。

実施地区	実施期間	回数	受講者数(修了者数)	会場
東部	6月11日(火)～ 12月3日(火)	20	手書き 2名(1名)	県立福祉人材研修センター ほか
			パソコン 4名(3名)	
西部	6月15日(土)～ 12月7日(土)	20	手書き 7名(4名)	米子市福祉保健総合センター ふれあいの里 ほか
			パソコン 4名(3名)	

■要約筆記者養成講習会講師団会議

講師担当の割り振り、進捗状況、受講者の様子・習熟度状況を協議した。また2019年度は、奉仕員の今後について、現任研修会の出席義務について案をとりまとめて県と相談した。結果、登録者へ現状を伝えた上で意思確認をして進めることとなった。

回数	会場	開催日	参加者数(コース)
1	県立倉吉体育文化会館	4月21日(日)	13名(合同)
2	県立倉吉体育文化会館	9月8日(日)	4名(パソコン)
3	県立倉吉体育文化会館	9月17日(火)	7名(手書き)
4	県立倉吉体育文化会館	12月22日(日)	11名(合同)

■鳥取県登録要約筆記者選考試験

一般社団法人要約筆記者認定協会主催による「全国統一要約筆記者認定試験」を採用して実施した。合格者には今後の活躍に期待したい。

実施日：2020年2月16日(日) 13:00～16:30

会場：県立倉吉未来中心

	申込者数	受験者数	合格者数
手書き	5名	5名	1名
パソコン	10名	8名	4名
両方	1名	1名	0名
合計	16名	14名	5名

■要約筆記者・要約筆記奉仕員現任研修会

実技や派遣報告書から見える課題を事例検討として実施した。また全国要約筆記問題研究会より講師を招いて実施した。より多くの方が参加したいと思える研修会を企画していきたい。

回数	会場	開催日	参加者数
1	県立倉吉体育文化会館	4月21日(日)	35名(合同)
2	伯耆しあわせの郷	5月18日(土)	19名(合同)

3	伯耆しあわせの郷	6月 1日(土)	24名(合 同)
4	伯耆しあわせの郷	7月 6日(土)	9名(手 書 き)
5	伯耆しあわせの郷	8月 10日(土)	11名(パソコン)
6	県立倉吉体育文化会館	9月 17日(火)	8名(手 書 き)
7	伯耆しあわせの郷	10月 1日(火)	7名(パソコン)
8	伯耆しあわせの郷	11月 12日(火)	6名(手 書 き)
9	県立倉吉体育文化会館	12月 22日(日)	9名(パソコン)
10	県立倉吉体育文化会館	1月 25日(土)	14名(合 同)

■要約筆記者養成講習会講師学習会

音源教材の確認と共有を図った。現任研修会と同様に全国要約筆記問題研究会より講師を招いて実施した。

回数	会場	開催日	参加者数
1	伯耆しあわせの郷	5月 18日(土)	9名
2・3	倉吉市上井公民館	6月 2日(日)	12名
4	伯耆しあわせの郷	7月 6日(土)	11名

■要約筆記者指導者養成研修受講者による伝達講習会

要約筆記者指導者養成研修受講者より研修内容について伝達いただいた。重複した内容もあるが振り返りになっている。毎年、新しい情報が持ち帰られるので地域でどのようにしていくか講師団と連携して整理していきたい。

回数	会場	開催日	参加者数
1	県立倉吉体育文化会館	2月 8日(土)	10名

オ) 鳥取県聴覚障がい者福祉研修会

きこえない・きこえにくい人に関わる支援者の参加数は昨年度より増えてきた。講演の講師である橋詰恭子氏は、淡路ふくろうの郷の理念と実践を通して、きこえない・きこえにくい人の生い立ちや背景を知る大切さ、同じきこえない人でもそれぞれ特性があり、その人に合わせた支援の大切さを強く説いていただいた。第1分科会は、これまでの相談支援での具体例を交えながら対人援助技術の基礎から演習まで丁寧に説明いただき、参加者も真剣だった。第2分科会は、グループ分けをし、用意した事例を提示され、参加者の積極的な意見があり、さまざまな角度からの見方・考え方など学ぶことができた。今後もきこえない・きこえにくい特性を理解した上での支援が必要なことをもっと関係者に広く周知していきたい。

■令和元年度鳥取県聴覚障がい者福祉研修会

日 程：2019年12月14日(土) 10:00～15:00

会 場：伯耆しあわせの郷

内 容：講演『一人ひとりを大切に共に生きる ～淡路ふくろうの郷から～』

講師：橋詰 恭子 氏

(社会福祉法人ひょうご聴覚障害者福祉事業協会 事務局長)

第1分科会 「対人援助研修」

講師：中井 圭子 氏 (琴浦町障がい者地域生活支援センター 相談員)

第2分科会 「きこえない・きこえにくい人の事例検討」

講師：橋詰 恭子 氏

(社会福祉法人ひょうご聴覚障害者福祉事業協会 事務局長)

参加者：53名

3. 県民等に対する啓発普及事業

ア) とっとり手話まつり

講師の廣川麻子氏は、全国各地で舞台手話通訳や、劇に字幕を付ける観劇サポート活動を行っている。留学したイギリスでの経験、実際に舞台手話通訳を付けた演劇の様子など、映像を使って講演をいただいた。今まできこえない私たちは、映画は字幕が付く洋画を見て、舞台は初めから見ることをあきらめていたが、きこえなくても演劇を楽しみたい人が増えれば、このようなサポートが広まるだろう。講演の内容はきこえない人の観劇の方法・手段に関心を持つ人には興味深い内容であったが、今までに観劇の経験のない方には関心の薄い内容だったようだ。きこえない人の文化的環境を知ってもらう企画と考えて実施したが、「まつり」のイメージからは離れた企画になってしまった。

午後の手話劇は扮装も振り付けもコミカルで、笑いあり、しみりする場面もあり、楽しめる内容だった。また、ととりの手話を創り・守り・伝える事業の報告では鳥取県内の駅名の手話言語を収録し報告したが、関心を持って見ていただけた。

今までの手話まつりの企画は、講演とアトラクションの二本立てで行っていたが、今後はもっと来場者参加型の祭りの雰囲気が楽しめる企画を検討していきたい。

日 程：2019年11月10日（日）10：00～15：00

会 場：県立生涯学習センター県民ふれあい会館

内 容：記念講演

演題「みんなで一緒に舞台を楽しもう～T A-n e tの取り組み～」

講師 廣川 麻子 氏

特定非営利活動法人シアター・アクセシビリティ・ネットワーク

T A-n e t 理事長

アトラクション①

演劇「奈良ろう者劇団大仏も笑う会」

演題「最後の夏まつり」

アトラクション②

ととりの手話を創り、守り、伝える事業委員会報告

参加者：169名

イ) 県民向けミニ手話講座開催事業

■親子ミニ手話講座

2019年度から開催回数が36回から24回となったが、全体的な参加率は2018年度と比べて高くなった。親子編では定員を上回る参加の時もあり、大いに盛り上がった。他のイベントと重ならないよう日程を調整したいが、実際はなかなか難しいのが現状である。3回連続編はすべて夜の開催としていたが、2020年度は中部の入門編開講に合わせて昼の開催を検討したい。

地域	会場	開催日	時間	受講者数(子ども)
東部	県立福祉人材研修センター	7月20日(土)	10:30～12:00	39名(22名)
	鳥取市人権交流プラザ	8月8日(木)	19:00～20:30	8名(4名)
中部	県立倉吉未来中心	7月26日(金)	19:00～20:30	14名(8名)
	県立倉吉体育文化会館	8月31日(土)	10:30～12:00	2名(1名)
西部	SANKO夢みなとタワー	7月19日(金)	19:00～20:30	11名(6名)
	米子コンベンションセンター	8月3日(土)	10:30～12:00	58名(34名)

■3 回連続ミニ手話講座

地域	会場	開催日	時間	受講者数
東部	鳥取市人権交流プラザ	10月9日(水)	19:00～21:00	9名
		10月16日(水)		12名
		10月23日(水)		9名
	とりぎん文化会館	12月5日(木)	19:00～21:00	11名
		12月12日(木)		9名
		12月19日(木)		10名
中部	県立倉吉未来中心	10月24日(木)	19:00～21:00	5名
		10月31日(木)		6名
		11月7日(木)		8名
	県立倉吉体育文化会館	12月6日(金)	19:00～21:00	4名
		12月13日(金)		2名
		12月20日(金)		3名
西部	米子コンベンションセンター	8月23日(金)	19:00～21:00	24名
		8月30日(金)		21名
		9月6日(金)		20名
	SANKO夢みなとタワー	11月8日(金)	19:00～21:00	5名
		11月15日(金)		5名
		11月22日(金)		3名

■ミニ手話講座講師団会議

講師から積極的な意見が多く出され、講習内容、周知方法、チラシの掲載方法、また個人のレベルに合わせて指導ができるよう申込書の書式についても協議を行った。これらの意見をもとに受講者が楽しめる講座となるよう工夫したい。

【東部会場】

回数	会場	開催日	参加者数
1	鳥取市総合福祉センターさざんか会館	7月18日(木)	19名
2	鳥取市役所 市民交流センター	2月10日(月)	16名

【中部会場】

回数	会場	開催日	参加者数
1	県立倉吉体育文化会館	7月17日(水)	10名

【西部会場】

回数	会場	開催日	参加者数
1	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	7月9日(火)	11名

■気軽に筆談セミナー

筆談についてのコツの習得や理解を広めることを目的に 12 回開催した。内容はとても好評で継続して実施したいと感じた。手話言語への理解を広めるとともに筆談の大切さの理解も広めて行きたい。

地域	会場	開催日	時間	受講者数
東部	県立福祉人材研修センター	7月 11日(木)	10:00~12:00	15名
	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	8月 5日(月)	18:30~20:30	7名
	県立生涯学習センター県民ふれあい会館	9月 16日(月)	10:00~12:00	6名
	県立福祉人材研修センター	11月 24日(日)	10:00~12:00	12名
中部	県立倉吉体育文化会館	7月 28日(日)	10:00~12:00	6名
	県立倉吉体育文化会館	9月 8日(日)	10:00~12:00	8名
	伯耆しあわせの郷	10月 1日(火)	10:00~12:00	5名
	県立倉吉未来中心	11月 12日(火)	18:30~20:30	2名
西部	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	7月 22日(月)	10:00~12:00	8名
	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	8月 24日(土)	10:00~12:00	8名
	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	10月 5日(土)	10:00~12:00	4名
	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	12月 9日(月)	18:30~20:30	4名

■気軽に筆談セミナー委員会

講座の内容や周知方法などについて協議を行った。関係団体の協力で開催できるため、今後、さらに連携を深めて行きたい。

回数	会場	開催日	参加者数
1	県立倉吉体育文化会館	4月 21日(日)	6名
2	県立倉吉体育文化会館	2月 8日(土)	4名

【収益事業等】

〈収-1 出版物等普及事業〉

1. 出版委員会

【総括報告】

2019年度の新刊の「ろう者たち～権利を求めて～」 「新しい手話 2019」 「手話言語白書」 「手話でGO!GO!合理的配慮」を中心に順調に売り上げが伸びている。また、第53回全国ろうあ者体育大会が鳥取・島根で開催されたため、「使える!スポーツ手話ハンドブック」の売上が例年よりも良かった。鳥取県ろうあ者大会や諸行事で出版物等の販売をしているが、全国高校生手話パフォーマンス甲子園の来場者が多いこともあり、当日売上金額が1番良かった。

全国高校生手話パフォーマンス甲子園で、きこえる職員の協力を得ながら販売を実施すると売上に効果があったので、今後もきこえる職員と共に販売していきたい。

全国高校生手話パフォーマンス甲子園のタオルの在庫はかなり少なくなってきたが、2020年度で完売を目指したい。

2019年度年間売上冊数ベスト20

順位	書籍名	販売冊数(本)	売上金額(円)
1	わたしたちの手話学習辞典Ⅰ	344	969,384
2	聴さんと学ぼう	333	325,116
3	使える!スポーツ手話ハンドブック	185	259,766
4	新たっちゃんと学ぼう	78	16,848
5	手話を学ぼう手話で話そう	76	246,300
6	新しい手話 2019	75	73,134
7	わたしたちの手話学習辞典Ⅱ	73	206,440
8	新しい手話 2020	72	71,280
9	一人ひとりが輝ける未来へ	67	36,690
10	ろう者たち～権利を求めて～	56	60,720
11	医療別冊わかりやすい体と病気	41	110,900
11	医療①<外来編>	41	88,680
13	手話でGO!GO!合理的配慮	39	38,016
14	DVDで学ぶ手話5級[新]	32	96,992
15	子どもとママと担当者と3年5か月の記録	30	30,000
16	手話言語白書	26	70,400
17	DVDで楽しく学べるはじめて～	25	49,284
17	Let's Try 国際手話	25	49,500
17	手話で語る戦争体験	25	25,000
20	手話通訳Ⅰ ホップ・ステップ・ジャンプ	21	63,504
20	手話通訳者養成のための講義テキスト	21	38,556

2019年度書籍以外売上数量ベスト3

順位	書籍名	販売冊数(本)	売上金額(円)
1	手話パフォーマンスタオル赤	41	24,600
2	手話パフォーマンスタオル白	41	24,600
3	手話でGO!バッジ	28	14,000

【出版物事業実施報告】

日程	事業名	開催地
6月23日(日)	第63回鳥取県ろうあ者大会	ふれあいの里
7月13日(土)	ゆずり葉上映会	さざんか会館
7月15日(月・祝)	ゆずり葉上映会	伯耆しあわせの郷
7月20日(土)	ゆずり葉上映会	SANKO 夢みなとタワー
9月29日(日)	第6回全国高校生手話パフォーマンス甲子園	とりぎん文化会館
10月6日(日)	鳥取県立鳥取聾学校祭	鳥取聾学校
11月10日(日)	2019年度とっとり手話まつり	県民ふれあい会館
12月14日(土)	鳥取県聴覚障がい者福祉研修会	伯耆しあわせの郷
2020年		
2月9日(日)	第4回鳥取県ろう教育を考える集会	県立倉吉未来中心
3月1日(日)	第35回耳の日記念集会(中止)	まなびタウンとうはく
3月7日(土)	ゆずり葉上映会(延期)	江府町
3月14日(土)	ゆずり葉上映会(延期)	智頭町

【委員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加委員数
6月30日(日)	第1回出版委員会	伯耆しあわせの郷	3名

《収－2 聴覚障害者情報保障促進事業》

目的：特定するきこえない・きこえにくい人に対して必要な情報提供やコミュニケーションの確保をすることにより、社会の中で人間として尊重され、主体的に活動し生きがいのある社会生活が送れるようにする。また、主催者からの依頼に応じてさまざまな場面においてきこえない・きこえにくい人の情報保障を行う。この事業は、障害者総合支援法に定められている「地域生活支援事業」の制度とされていない分野の手話通訳等派遣を実施する。

きこえない・きこえにくい人がいる場面の派遣が多い事業で、人材不足の課題解決、技術の向上等が急がれる。事務作業に新しいシステムが導入されたことにより、職員間の連携を密にし、派遣事業の質を高めていきたい。

<派遣件数>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
手話	28	26	26	18	26	23	17	20	12	12	20	4	232
要約	3	5	4	5	5	7	5	6	-	2	5	2	49
合計	31	31	30	23	31	30	22	26	12	14	25	6	281

※参考：2018年度4月～3月…272件

《収－3 聴覚障害者及び手話言語に関する理解促進事業》

目的：学校、行政、地域等において、きこえない・きこえにくい人の歴史・おかれている環境やきこえない・きこえにくい人自身による体験の講演や手話言語の実技指導等の講師派遣を実施する。

講師派遣の依頼件数は減少傾向にあり、講座運営・周知方法の振り返りが必要な時期になった。魅力ある講座、指導技術の向上に努めたい。外部からの依頼により筆談セミナーとして講師派遣を行った。手話言語への理解を深めるとともに筆談の必要性を浸透させていきたい。

<派遣件数>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件	5	13	12	22	15	20	20	24	20	9	7	2	169

※12月…内、6件は筆談セミナー

※参考：2018年度4月～3月…155件

《他ー1 会員・関係団体相互扶助事業》

1. 福祉・労働委員会

【総括報告】

旧優生保護法による強制不妊手術等に関する実態調査について、昨年度から鳥取県と継続して取り組んできた。実態調査の結果、7月現時点で追加3名の方が被害に遭われたことが判明し、総計で5名となった。鳥取県と共同し、被害者への支援・情報提供を行うなど取り組んでいる。2020年度からも継続して取り組む。

「職場での情報保障を考える集い」について、午前は、職場で良好な関係を築くにはどうしたら良いかを重点として、桐谷峰子氏よりこれまでの支援した経験をもとにし、分かりやすく説明していただいた。残念なことは、若いきこえない・きこえにくい人の参加が少なく、もっとたくさん参加して桐谷氏の講演を聞いてほしかった。「私の職場経験～10年間の海外赴任を通して～」の対談は、参加者が非常に興味深く聞いていた。午後からの意見交換は、高齢者の参加が多いこともあって苦労話をたくさん話され、若い人にとって参考となる内容が多かった。他に、会議や研修などの情報保障面では以前からまだ理解されていない事業所がある。どのように改善していくのが今後の課題といえる。若いきこえない・きこえにくい人が多く参加できるように工夫していきたい。

【事業実施報告】

■職場での情報保障を考える集い

日 程：2020年2月16日（日）10：00～15：00

会 場：鳥取市障害者福祉センター さわやか会館

内 容：①講演1「職場で良好な関係を築くには」

講 師：障害者就業・生活支援センターしらはま 桐谷 峰子 氏

②対 談「私の職場経験～10年間の海外赴任を通して～」

話し手：公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会理事長 下垣 彰則 氏

聞き手：公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会事務局次長 戸羽 伸一 氏

③講演2「現在の手話通訳・要約筆記派遣制度について」

講 師：鳥取県東部聴覚障がい者センター聴覚障がい者相談員 尾田 里美 氏

④きこえない・きこえにくい参加者による意見交換

助言者：障害者就業・生活支援センターしらはま 桐谷 峰子氏

参加者：42名

【委員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加委員数
12月8日(日)	第1回福祉・労働委員会	倉吉体育文化会館	5名

【全日本ろうあ連盟事業実施報告】

日程	事業名	開催地	出席者
6月14日(金) 2020年	2019年度全国福祉担当者会議	宮城県	戸羽理事
1月24日(金) ～25日(土)	第33回全国ろうあ者相談員研修会兼第24回全国職業安定所手話協力員等研修会兼ろうあ者労働問題フォーラム	大阪府	下垣理事長 戸羽理事 尾田職員
1月24日(金)	2019年度全国労働担当者会議	大阪府	尾田職員

2. 情報・コミュニケーション委員会

【総括報告】

2019年度は、手話まつりの前の委員会開催が諸事情によりできなかったことと、委員同士の情報共有が十分でなかったために、前日の準備に手間取ったことが反省点であった。手話検定委員会及びとつりの手話を創り守り伝える事業については各委員が協力して事業を進めていただいた。

- ・11月4日 全国手話通訳問題研究会主催の手話通訳者統一試験対策講座に協力
- ・11月17日 手話通訳士協会主催の政見放送研修会に協力

【委員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加委員数
7月9日(火)	第1回委員会	さわやか会館	5名
12月4日(水)	第2回委員会	倉吉体育文化会館	3名

【全日本ろうあ連盟事業実施報告】

日程	事業名	開催地	出席者
6月14日(金)	2019年度全国情報・コミュニケーション担当者会議	宮城県	諸家理事

3. 教育・文化委員会

【総括報告】

8月2日に群馬県で開かれたろう教育担当者会議では、ろう教育を考える全国協議会への加盟の地域団体が少ない点や聾学校とのパイプを厚くすること、教育関連機関との連携強化を強めるための運動展開などを挙げて意見交換をした。新生児聴覚スクリーニングの普及に伴う早期教育支援体制の構築に向けて、より一層取り組みをしていかなければいけない。

1月8日に下垣理事長、石橋事務局長が鳥取県教育委員会山本仁志教育長に要望書を提出し、面談を行った。面談ではきこえない・きこえにくい子どもたち一人ひとりが安心して教育を受ける環境整備、手話言語に対する理解促進、きこえない教職員が働きやすい環境整備などについて、現状と課題を共有し、課題の改善に向けて共に取り組もうと確認でき、有意義な時間となった。

委員会として、5つの行事を実施した。ろう教育を考える集いでは、様々な立場からお話を伺い、医療・福祉・教育と横のつながりについて改めて考えさせられた。今後の運動につなげていける良い会となった。とりっこの集いは夏と冬に実施した。夏は学習会、冬は南村洋子氏を招いたり、幼児向けの企画を実施したりした。準備不足の面があり、参加者が少なかったが、1回開いたことで今後につなげたい。将棋大会は参加者が固定化されてきているので、呼びかけの方法を工夫していきたい。耳の日記念集会は新型コロナウイルスの影響で中止となった。耳の日記念集会はとつり手話まつりと内容が似ていることから一本化することになり、最後になる集会だっただけに残念である。

2020年度は、きこえない・きこえにくい乳幼児への充実した早期支援に向けて、医療関係機関と福祉関係機関へのアプローチをしていくとともに、文化面での活動展開など幅広く活動を展開していきたい。

【事業実施報告】

■とりっこ夏のつどい

当初は、子どもたちへの呼びかけをしての実施を考えていたが、スタッフの知識を高めることをねらいとして内容を変更して実施。ろう学校における現状、難聴児支援に向けた国の動きなどについて学習を深めることができた。また、冬のつどいに向けた内容についても確認できた。

日 程：2019年7月13日(土) 10:00~12:00

会 場：さわやか会館

内 容：学習会及び冬のつどいに向けた準備

参加者：15名

■とりっこ冬のつどい

チラシなどの周知が遅れたことなどが重なり、参加者の集まりが良くなかったが、予定通り実施した。小学生グループの申し込みが1名だったため、幼児グループと合同で実施し、絵本の読み聞かせなどを通して、楽しい時間を過ごすことができた。保護者・一般グループは南村先生より早期支援の大切さを自らの実践例をもとに話していただいた。参加者を交えてのトークでは様々な立場から想いを語り合うことで、それぞれが果たすべき役割について整理できた。周知の方法などの工夫をして、きこえない・きこえにくい子どもたちが参加できるようにしていきたい。

日 程：2019年12月7日（土） 10：00～15：00

会 場：とりぎん文化会館

内 容：①幼児グループ] 幼児グループと小学生グループと合同で実施。
②小学生グループ
③保護者グループ

講師：南村 洋子氏（全国早期支援研究協議会 会長）

参加者：37名

■第9回鳥取県ろうあ者将棋大会

参加者は10名と非常に少なかったが、予定通りの実施となった。将棋の部では6名がエントリーし、予選リーグを経て、決勝トーナメントで順位を決めた。オセロの部では4名がエントリーし、総当たりのリーグ戦を行った。それぞれが楽しみつつも頭を使いながら、一喜一憂しながら楽しんだ。もっと多くの人に参加してもらい、親睦を深めていきたい。

日 程：2020年1月11日（土） 10：00～15：00

会 場：伯耆しあわせの郷

内 容：将棋、オセロ

参加者：10名

結 果：将棋の部 優 勝 東部会員 國本昭夫氏
第2位 中部会員 藤井雅之氏
第3位 中部会員 戸羽伸一氏
オセロの部 優 勝 西部会員 新井素子氏
第2位 一般参加 伊地知孝子氏
第3位 東部会員 中村 彰氏

■第4回鳥取県ろう教育を考える集い

参加者は61名と第3回に比べると少なかったが、充実した内容となった。こめっこの取り組みについては、動画などを交えてのお話で非常に興味深かった。鳥取県でできることは何かを改めて考えさせられた。午後のパネルディスカッションでは、行政・教育・当事者・保護者と様々な立場からのお話を伺うことで、それぞれが果たすべき役割や福祉・医療・教育のつながりについて強化していく必要性を再認識できた。

日 程：2020年2月9日（日） 10：00～15：00

会 場：県立倉吉未来中心

内 容：①講演会

テーマ：「乳幼児期手話言語獲得支援事業『こめっこ』の取り組みから」

講 師：久保沢 寛 氏（公益社団法人大阪聴力障害者協会 職員）

②パネルディスカッション

テーマ：「私たちが望む早期教育支援とは？」

コーディネーター：徳岡 英一 氏（公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会理事）

パネリスト：久保沢 寛 氏（公益社団法人大阪聴力障害者協会 職員）

馬場 理恵子 氏（鳥取県立鳥取豊学校 教諭）

池本 歩美 氏（鳥取県子ども発達支援課 社会福祉主事）

谷口 加那恵 氏（きこえない・きこえにくい子どもを持つ保護者）

野澤 正子 氏（きこえない・きこえにくい子どもを持つ保護者）

③レクリエーション

参加者：61名

■第 35 回耳の日記念集会（中止）

全国的に新型コロナウイルス感染症が流行っていたが、ぎりぎりまで実施の方向で準備を進めていた。しかし、感染症の拡大を懸念し、拡大予防を最優先に考え、断腸の思いで中止することにした。「とっとり手話まつり」と実施内容が類似していることから、今回をもって終了とし、35年間の歴史に幕を閉じることになった。非常に残念であるが、感染症の拡大と予防を考えると、やむを得なかった。

【学校評議員会等出席報告】

■鳥取聾学校 第 1 回学校評議員会並びに学校関係者評価委員会

日 程：2019 年 6 月 13 日（木）

会 場：県立鳥取聾学校

出席者：＊岡嶋副理事長は諸事情により欠席

■鳥取聾学校 第 2 回学校評議員会並びに学校関係者評価委員会

日 程：2020 年 2 月 20 日（木）

会 場：県立鳥取聾学校

出席者：岡嶋副理事長

【報告】

第 1 回の時は欠席のため、委員が変わっていて初めて顔を合わせる方もおられた。いつも通り、学校より教育方針を説明された。聾学校の生徒がどんどん減っているため、1 人、2 人のクラスでの集団行動、交流、コミュニケーションなど図ることを重視し、他の学校との交流を積極的に行っている。第 4 回鳥取県ろう教育を考える集いについて、ひまわり分校の先生に多数参加していただいたが、本校は参加者が 2 名だった。今後、特に本校の先生方、地域支援部の方にも参加していただき、共に考えていきたい旨を話した。また、企画内容の関係でパネラーとして、きこえない、きこえにくい子どもを持つ保護者に協力依頼をお願いした。

■ひまわり分校第 1 回学校評議員会並びに学校関係者評価委員会

日 程：2019 年 7 月 22 日（月）

会 場：県立鳥取聾学校ひまわり分校

出席者：追中理事

【報告】

夏休み期間中のため、授業参観は無しで、学校運営状況の報告があった。4 月から人事異動により新任の先生方について、手話言語の獲得状況はどうかなどの質問をした。覚えるのに時間がかかるなどの回答があった。幼稚部の親は特に子どもの将来が心配という声が多数あるとの説明があった。当協会行事の「とりっこの冬のつどい」が今年の 12 月に開催するので、その時にロールモデルとなる当協会理事及び監事、運営委員（きこえない・きこえにくい人）が参加されるので、ぜひ見ていただき、親睦を図りながら情報収集していただければとの意見を出した。

■ひまわり分校第 2 回学校評議員会並びに学校関係者評価委員会

日 程：2020 年 3 月 13 日（金）

会 場：県立鳥取聾学校ひまわり分校

出席者：（戸羽理事）新型コロナウイルス感染症の影響に伴う臨時休校のため中止

【委員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加委員数
10 月 24 日(木)	第 1 回教育・文化委員会	北栄町中央公民館大栄分館	4 名

【中国地区ろうあ連盟事業実施報告】

日程	事業名	開催地	出席者
4 月 6 日(土)	中国地区ろうあ連盟文化部委員会	岡山県	中村委員
7 月 14 日(日)	中国地区ろうあ連盟文化部委員会	岡山県	中村委員
2020 年 1 月 11 日(土)	中国地区ろうあ連盟文化部委員会	広島県	徳岡理事

【全日本ろうあ連盟事業実施報告】

日程	事業名	開催地	出席者
8月2日(金)	2019年度ろう教育担当者会議	群馬県	徳岡理事

4. 組織委員会

【総括報告】

会員数について、2018年度に比べ、少々減っている状況であり、組織委員会を開催し、各圏域ろうあ協会としての課題は何かなどの話し合いをした。賛助会員は2018年度に比べ、16名増加となった。賛助会員証を作成及び配布を行い、賛助会員の魅力は何かなど、具体的にどのように発信するかが課題である。鳥取県ろうあ者大会において、約20分の時間をいただき、「機関紙（日聴紙・季刊みみ・とり聴協新聞）について」の情報タイムを行った。クイズを取り入れながら、行事参加者たちに考えていただくいいきっかけとなった。

各圏域日曜教室開催において機関紙購読拡大を目的とした啓発を行った。県大会の情報タイムと同様の内容を取り入れたが、説明方法にばらつきがあることが分かり、組織委員会内で再度情報共有が必要である。みんなにとって分かりやすい、魅力ある伝え方ができるよう努めたい。

【委員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加委員数
6月8日(土)	第1回組織委員会	伯耆しあわせの郷	5名
11月9日(土)	第2回組織委員会	県民ふれあい会館	4名

■幹部養成研修会

幹部養成研修会では、機関紙の魅力を伝えるためにどのようなアプローチが良いか各グループで協議をした。会員の声や役員としての悩みも取り上げながら一緒により良い説明方法を考え、各グループより会員・手話言語を勉強中の方の役と役員役になり、実際に機関紙購読を薦めてみるといったロールプレイで発表をした。改善点をみんなで一緒に考えながらより良い方法へ展開するために積極的な意見交換が行われた。

日 程：2019年12月8日（日）※午前のみで、午後からは臨時総会

会 場：倉吉体育文化会館

内 容：「機関紙購読の拡大方法について」

参加者数：27名

■機関紙学習会・情報タイム

日 程	開催内容	担 当
6月9日(日)	西部ろうあ協会の日曜教室内で実施	三輪 裕貴 (青年部長)
6月23日(日)	第63回鳥取県ろうあ者大会	追中 繭子 (組織委員長) 澤田 佳菜子 (組織委員会付)
12月15日(日)	東部ろうあ協会の日曜教室内で実施	米原 義郎 (高齢部長) 岡嶋 雅人 (スポーツ部長)
2月8日(土)	中部ろうあ協会の日曜教室内で実施	谷崎 秋恵 (女性部長)
3月1日(日)	第35回耳の日記念集会 (新型コロナウイルスの感染症拡大のため中止)	澤田 佳菜子 (組織委員会付)

2019年度公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会会員数

	2018年度会員数				学生から 一般へ移行	2019年度会員増減					2019年度会員数			
	一般会員 (会費納入数)	90歳以上会員数	学生会員数	合計		入会者数	圏域転居	退会	死亡	小計	一般会員 (会費納入数)	90歳以上会員数	学生会員数	合計
東部	125	2	0	127	0	3	0	-2	-3	-2	124	1	0	125
中部	21	0	1	22	0	0	0	-1	0	-1	21	0	0	21
西部	57	0	9	66	0	4	0	-3	-1	0	59	0	7	66
小計	203	2	10	215	0	7	0	-6	-4	-3	204	1	7	212
賛助 会員	5	0	0	5	0	17	0	-2	0	15	20	0	0	20
合計	208	2	10	220	0	24	0	-8	-4	12	224	1	7	232

機関紙購読状況 (2020年3月31日現在)

* 日聴紙購読者

地区	2018年度 購読者数	2019年度購読者数		2019年度目標数	
		実績	前年比	目標	実績比
東部	79	75	-4	110	-35
中部	38	34	-4	19	+15
西部	39	43	+4	51	-8
合計	156	152	-4	180	-28

* 季刊みみ購読者 (定期購読)

地区	2018年度 購読者数	2019年度購読者数		2019年度目標数	
		実績	前年比	目標	実績比
東部	25	25	0	44	-19
中部	4	6	+2	7	-1
西部	25	17	-8	20	-3
県外	0	1	+1	0	+1
合計	54	49	-5	71	-22

* とり聴協新聞購読者

地区	2018年度 購読者数	2019年度購読者数		2019年度目標数	
		実績	前年比	目標	実績比
東部	45	31	-14	54	-23
中部	8	7	-1	10	-3
西部	18	9	-9	22	-13
県外	12	7	-5	14	-7
合計	83	54	-29	100	-46

5. 青年部

【総括報告】

定期総会では、会員の半数以上が出席した。昨年度の活動成果や反省を知るとともに今年度の内容を知り、会員が集まりやすい場所について意見交換を行った。また、青年部創立 50 周年という年を迎え、創立 50 周年記念式典成功のために共に取り組もうと約束した。

臨時総会では、役員改選を行った。今後行われる大きな行事成功に向けて役員のみならず会員も一丸となって活動していく必要性を確認した。

青年部創立 50 周年記念式典において会員をはじめ、青年部 OBOG の方など多くの方に出席いただいた。記念誌や昔の活動を記した写真を通して青年部 50 周年の歴史を振り返るとともに、50 年という大きな節目を迎えることができたことに感謝の気持ちを大切に今後も先輩方の苦労や成果を無駄にすることなく邁進していくと決意を固めた。

鳥取県ろうあ青年の集いでは、全日本ろうあ連盟青年部中央委員の田村大希氏を講師に、「全日本ろうあ連盟青年部の歩み～未来は青年のもの～」のテーマで講演していただいた。全日本ろうあ連盟の歴史やろうあ運動の成果などを知り、鳥取県青年部の活動や課題解決に向けた意見交換をするなど有意義な時間を過ごすことができた。

鳥取県ろうあ青年冬の交流会では、青年部が創立 50 周年記念として岡山県美作と津山へ 1 泊 2 日の研修旅行を行った。1 日目は、美作の現代玩具博物館・オルゴール夢館で 100 年以上の歴史あるオルゴール、世界中の様々なカードゲーム・おもちゃに触れながら楽しんだ。2 日目は津山にある津山まなびの鉄道館へ行った。旧津山扇形機関車庫・転車台があり、車庫には歴史ある様々な鉄道が収納されていて、圧倒される光景であった。また鉄道と岡山の歴史、鉄道の構造・仕組みなどの鉄道に関することについて、実物を見たり触ったりしながら学ぶことができた。

【役員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加役員数
5月 9日(木)	第 1 回役員会	倉吉体育文化会館	5 名
10月 26日(土)	第 2 回役員会	さわやか会館	5 名
12月 11日(水)	第 3 回役員会	倉吉体育文化会館	4 名
2020 年			
1月 23日(木)	第 4 回役員会	倉吉体育文化会館	5 名

【2019 年度事業報告】

日程	事業名	開催地	参加者数
4月 20日(土)	定期総会	倉吉体育文化会館	12 名
7月 14日(日)	臨時総会	さわやか会館	11 名
10月 26日(土)	青年部創立 50 周年記念式典	ホテルニューオータニ鳥取	46 名
10月 27日(日)	鳥取県ろうあ青年の集い	さわやか会館	10 名
2020 年			
1月 25日(土) ～26日(日)	鳥取県ろうあ青年の冬の交流会	岡山県美作市・津山市	20 名 (内子ども 6 名)
2月 9日(日)	第 4 回鳥取県ろう教育を考える集い 小・中学生企画	県立倉吉未来中心	1 名

【中国地区ろうあ連盟事業実施報告】

日程	事業名	開催地	参加者数
2020 年 2月 23日(日)	中国地区ろうあ青年の集い	広島県	7 名

【全日本ろうあ連盟事業実施報告】

日程	事業名	開催地	参加者数
6月 15日(土)	第 67 回全国ろうあ者大会青年の集い	宮城県	3 名
8月 10日(土)	第 38 回全国ろうあ青年部活動者会議	愛知県	4 名
8月 11日(日)	青年部創立 50 周年記念大会	愛知県	6 名
11月 2日(土)	第 53 回全国ろうあ青年研究討論会	長野県	8 名
～ 4日(月・祝)			
2020 年			
2月 15日(土)	第 51 回全国委員会	神奈川県	3 名
～16日(日)			

6. 女性部

【総括報告】

定期総会では、2018 年度事業・決算報告、並びに 2019 年度の事業計画・予算案に対する質問をいただき、活発な意見交換を行うことができた。また、2020 年、女性部創立 50 周年を迎えるにあたり、どのような企画が良いのか話し合い、先輩会員より創立 30 周年、40 周年のエピソードのお話をいただき、盛り上がった。今後も積極的に活動に取り組んでいこうと確認し合うことができた。

鳥取市さざんか会館で、第 11 回鳥取県ろうあ女性集会を開催した。午前は、講師に全国優生保護法被害弁護団の藤木和子弁護士をお招きし「優生保護法と過去・現在・未来」というテーマで、藤木弁護士自ら手話言語でご講演された。ひとりの女性が勇気を出して被害の声を上げ続けて下さったことで、過去への謝罪と補償とともに、活動を未来へつなげていくことを述べられた。

午後は、鳥取県より「旧優生保護法に基づく不妊手術などを受けられた方への取組」の被害者に対する対応の経緯や一時金支給法に係る県の取組のご報告をいただいた。

最後に当協会の調査報告が行われた。今後も皆さまのご協力をいただきながら、鳥取県と共同で実態調査を継続していくことなどを報告された。また、今回の学習会で、被害を受けたかもしれない方に心当たりがある参加者より情報提供があった。

12 月の教養講座では、鳥取県観光交流局交流推進課国際交流員でカナダ出身の、ステファニーノエル氏を講師にお迎えし、クリスマスにぴったりのカナダの家庭料理 3 品を教わった。出来上がったカナダの家庭料理を食べながら、カナダの文化の話も聞き、おなかも心も満たされた教養講座であった。

【役員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加役員数
4月 21日(日)	第 1 回役員会	さざんか会館	4 名
7月 7日(日)	第 2 回役員会	さざんか会館	4 名
2020 年			
2月 29日(土)	第 3 回役員会	ふれあいの里	4 名

【事業実施報告】

日程	内容	開催地	参加者数
4月 21日(日)	第 49 回定期総会	さざんか会館	13 名
7月 7日(日)	第 11 回鳥取県ろうあ女性集会	さざんか会館	71 名
7月 7日(日)	臨時総会	さざんか会館	9 名
12月 22日(日)	教養講座	さわやか会館	11 名

【中国地区ろうあ連盟事業実施報告】

日程	事業名	開催地	参加者数
7月 27日(土)	第 42 回中国地区ろうあ女性集会	広島県	2 名
～28日(日)			

【全日本ろうあ連盟事業実施報告】

日程	事業名	開催地	参加者数
10月25日(金) ～27日(日)	第49回全国ろうあ女性集会	沖縄県	2名

7. 高齢部

【総括報告】

7月14日の日曜教室において、「私がクラウンになったわけ！クラウンってなに？」というテーマで講演会を開催し、パントマイムについてなど、幅広くお話しいただき、大変参考になった。午後からの大道芸も参加者から好評を得た。会員外の参加もあり、多くの参加者に来場していただいた。

9月27日～9月29日に第31回全国ろうあ高齢者大会が和歌山市で行われ、10名が参加した。9月27日の朝早く出発し、JR新大阪駅で鳥取、米子チームが合流し和歌山へ行き、昼からレンタカーで南紀白浜の三段壁洞窟や和歌山城を見物した。9月28日は全国ろうあ高齢者大会、昼アトラクション、ゲートボール競技、グランドゴルフ競技が行われ、次回開催地は青森県に決定した。鳥取県勢のゲートボールの結果は、1試合目 東京B13-9 鳥取、2試合目 大阪D10-11 鳥取、3試合目 福井15-10 鳥取、グランドゴルフの結果は清水重芳氏15位・団体戦7位だった。

10月13日(日)に東伯郡北栄町の村岡勇夫農園で、高齢部、女性部、青年部との合同の行事が初めて開かれ、参加者(21名・子ども4名)が芋掘り、焼き芋の体験をした。世代間の交流はとても楽しかった。たくさん収穫があり、皆で持ち帰った。午後より交流を深め、有意義な一日を過ごした。

11月2日～3日に第33回中国地区ろうあ高齢者大会が岡山県岡山市で開催され、参加者は110名で、県内からは14名だった。3日に第33回中国地区ろうあ高齢者ゲートボール競技大会が行われ、鳥取県Aチームは2連覇の好成績を残した。とても盛り上がり、楽しくプレイできた。

第5回グラウンド・ゴルフ競技大会では、中村憲一氏が第3位に入賞し好成績を残した。

【役員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加役員数
5月20日(月)	第1回役員会	北栄町中央公民館大栄分館	4名
8月26日(月)	第2回役員会	倉吉体育文化会館	5名
10月28日(月)	第3回役員会	北栄町中央公民館大栄分館	5名

【事業実施報告】

日程	内容	開催地	参加者数
4月20日(土)	定期総会	さわやか会館	20名
7月14日(日)	日曜教室	さざんか会館	57名
	臨時総会(役員改選)	さわやか会館	21名
10月13日(日)	レクリエーション	村岡農園	21名

【中国地区ろうあ連盟事業実施報告】

日程	事業名	開催地	参加者数
5月11日(土) ～12日(日)	中国地区ろうあ連盟高齢部代議員会 中国地区ろうあ連盟高齢部研修会	ふれあいの里 ふれあいの里	2名 8名
11月1日(金)	中国地区ろうあ連盟高齢部代議員会	岡山県	2名
11月2日(土) ～3日(日)	第33回中国地区ろうあ高齢者大会午後 第33回ゲートボール競技大会 第5回グラウンド・ゴルフ競技大会	岡山県	14名

【全日本ろうあ連盟事業実施報告】

日程	事業名	開催地	参加者数
9月28日(土) ～29日(日)	第31回全国ろうあ高齢者大会 第33回全国ろうあ高齢者ゲートボール 競技大会 第10回全国ろうあ高齢者グラウンド・ゴ ルフ大会	和歌山県	10名
2020年 2月21日(金) ～22日(土)	第12回全国ろうあ高齢者代表研修会	福岡県	2名

8. スポーツ部

【総括報告】

4月20日(土)に倉吉体育文化会館で定期総会を開催した。今年は第53回全国ろうあ者体育大会in鳥取・島根が地元で開催されるため、盛り上がっていて、選手のみんが頑張っていると思った。ただ、競技参加資格を取るために、申込期限間近に、当協会会員、スポーツ部会員への入会や、中国地区ろうあ連盟体育部登録を慌てて行った方が数名いる。鳥取県開催の競技の選手に対しては、これからも継続するかを確認し登録したが、島根県開催の競技に参加する選手は、継続の意向は確認できず今後について心配である。

第11回中国・四国地区ろうあ者体育大会が岡山県で開催され、各競技で熱戦が繰り広げられた。鳥取県勢の最高位がボウリング競技の中村洋三選手で、2位の成績を収めた。他の選手も健闘したが目標には届かなかった。

8月25日(日)に中国地区ろうあ連盟体育部の委員会で、来年の徳島県で中国・四国地区ろうあ者体育大会を行うための準備として、参加費を3,000円に値上げすることが決定した。また、競技参加費の値上げについても協議した。

9月20日(金)に2019年度ブロック体育部長・加盟団体体育部長懇談会が、米子市文化ホールで開催された。全国ろうあ者体育大会の出場資格と登録のあり方や、大会開会式の参加のあり方などについて協議した。以前は、開会式に大勢の人が参加し、たくさんの応援の中で競技も熱戦が繰り広げられた。しかし、最近は開会式への不参加や、最後まで残らないで、自分の試合が終われば帰って来う選手も多くいる。選手のスポーツマンシップや、競い合う気持ちが足りないことも、デフリンピックの知名度が低いことにもつながると思う。国民体育大会や全国障害者スポーツ大会と同じレベルで運営、組織、団長設置などが検討された。しかし、全国の各協会の意見がなかなかまとまらなかった。今後、全国ろうあ者体育大会を盛り上げるとともに、デフリンピックの知名度を上げるなど、さらなる協議を積み重ねなければならない。

2月2日(日)に第5回中国地区ろうあ体育部委員会があり、様々な協議を行った。大会の各競技の参加費引き上げを決定し、第12回中国・四国地区ろうあ者体育大会(徳島)からスタートすることになった。他に、第11回中国・四国地区ろうあ者体育大会(岡山県)では、昨年より50名選手が増えて229名の参加がありで良かったが、四国ブロックの選手の参加者が減っているという報告があった。

第53回全国ろうあ者体育大会が鳥取で開催されたおかげで、スポーツ部の会員も増え、行政も関わって選手を盛り上げていただき、活気のある一年だったと思う。

【出場競技結果報告】

日程	事業名	開催地	参加者数
5月18日(土) ～19日(日)	第11回中国・四国地区ろうあ者体育大会 ・ボウリング 男子個人 中村洋三 準優勝 ・卓球女子 女子シングルス 加賀田梓 3位 濱津志織 敗退 女子ダブルス 加賀田・濱津組 2位	岡山県	13名
9月19日(木) ～22日(日)	第19回全国障害者スポーツ大会聴覚障害者バレー ボール競技中国・四国地区予選大会 ・男子バレーボール 準優勝 第53回全国ろうあ者体育大会 ・陸上競技 前島浩二 槍投げ 1位 円盤投げ 4位 中村開知 走り幅跳び 2位 100m 3位 ・ボウリング競技 中村洋三 4位 HS賞(予選6ゲーム中、3ゲーム 合計点数トップ) ・卓球競技 女子シングルス 加賀田梓 2回戦敗退 濱津志織 2回戦敗退 阪本こゆき 1回戦敗退 女子ダブルス 阪本こゆき・土倉仁菜(石川県) 4位 加賀田梓・濱津志織 1回戦敗退 混合ダブルス2部 加賀田梓・大内康弘(山形県) 2回戦敗退 濱津志織・加藤雅清(青森県) 1回戦敗退 ・男子フットサル競技(オープン戦) 長谷部信宏(島根県チームとして出場) 高塚賢一() 石上諒() 1日目 リーグ戦 3位 2日目 島根0-13 埼玉 0-11 ・男子バレーボール競技 予選リーグ敗退 ・バドミントン競技 男子シングルス2部 前住 智 1回戦敗退 女子シングルス2部 前田真那 3位 田中菜月 1回戦敗退 本家幸子 1回戦敗退 ・女子ダブルス2部 前田真那・田中菜月 2位 ・混合ダブルス2部	島根県	9名
		鳥取県	14名

	田中菜月・藤沢佳孝（福島県） 本家幸子・前住智	予選敗退 予選敗退		
--	----------------------------	--------------	--	--

【役員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加役員数
4月14日(日)	第1回役員会	さわやか会館	4名
5月13日(月)	第2回役員会	さわやか会館	4名
6月24日(月)	第3回役員会	さわやか会館	4名
10月25日(金)	第4回役員会	さわやか会館	4名
2020年 1月24日(金)	第5回役員会	さわやか会館	4名

【事業実施報告】

日程	内容	開催地	参加者数
4月20日(土)	定期総会	倉吉体育文化会館	7名
7月6日(土)	臨時総会	倉吉未来中心	11名
7月6日(土)	激励会	倉吉市	9名

【中国地区ろうあ連盟事業実施報告】

日程	事業名	開催地	出席者
4月13日(土)	第1回中国地区ろうあ連盟体育部委員会	岡山県	1名
5月18日(土)	第2回中国地区ろうあ連盟体育部委員会	岡山県	1名
5月18日(土) ～19日(日)	第11回中国・四国地区ろうあ者体育大会 第19回全国障害者スポーツ大会聴覚障害者バレーボール競技中国・四国地区予選大会	岡山県	13名
8月25日(日)	第2回中国・四国地区ろうあ連盟体育部委員会	岡山県	1名
8月25日(日)	第3回中国地区ろうあ連盟体育部委員会	岡山県	1名
11月23日(土・祝)	第4回中国地区ろうあ連盟体育部委員会	島根県	1名
2020年 2月2日(日)	第5回中国地区ろうあ連盟体育部委員会	広島県	1名

【全日本ろうあ連盟事業実施報告】

日程	事業名	開催地	出席者
9月19日(木) ～22日(日)	第53回全国ろうあ者体育大会	鳥取県・島根県	18名
9月20日(金)	2019年度ブロック体育部長・加盟団体体育部長懇談会	米子市文化ホール	1名
11月1日(金) ～12日(火)	第9回アジア太平洋ろう者競技大会	香港	デモのため中止

9. 鳥取県東部ろうあ協会

■地域生活支援事業（日曜教室）の報告

【講演会】

日 時：2019年8月25日（日）10：00～16：00

会 場：県立生涯学習センター県民ふれあい会館

内 容：講演「演劇の世界と出会い」ワークショップ「見る事の大切さ」

講 師：社会福祉法人トット基金・日本ろう者劇団顧問 井崎 哲也 氏

参加者：45名

【防災学習会】

日 時：2019年12月15日（日）10：00～16：00

会 場：とりぎん文化会館

内 容：講演会

■演題 西日本豪雨被災ろうあ者ボランティア活動について

講師 一般社団法人広島県ろうあ連盟 理事長 迫田 和昭 氏

■演題 西部圏域聴覚障害者防災ネットワーク

講師 鳥取県西部圏域聴覚障害者災害対策連絡会 小林 辰雄 氏

日聴紙学習会

参加者：77名

10. 鳥取県中部ろうあ協会

■地域生活支援事業（日曜教室）の報告

【学習会】

日 程：2019年8月3日（土）13：00～15：00

会 場：県立倉吉体育文化会館

内 容：学習会「知って備える異常気象 ～天気を味方につけてよりよい生活～」

講 師：鳥取地方気象台 丸山 和彦 氏

参加者：45名

【講演会】

日 程：2020年2月8日（土）10：00～15：30

会 場：伯耆しあわせの郷

内 容：①料理教室「基礎代謝を上げる料理」

講 師：栄養士、調理師 登崎 礼子 氏

②健康講座「健康的な毎日を過ごすために」

講 師：カイロプラクティック中川 院長 中川 隆 氏

③手話クイズ

④日聴紙学習会

参加者：27名

11. 鳥取県西部ろうあ協会

■地域生活支援事業（日曜教室）の報告

【講演会】

日 程：2019年6月9日（日）14：00～16：00

会 場：米子コンベンションセンター

内 容：講演会「中国と日本の文化の違い」

日聴紙学習会

講 師：米子市中国国際交流員 張 萌 （チョウ・ホウ） 氏

参加者：33名

【講演会】

日 程：2020年2月2日（日）

会 場：米子コンベンションセンター

内 容：講演会「西日本豪雨におけるボランティアの経験から」

意見交換会

講 師：一般社団法人広島県ろうあ連盟 理事長 迫田 和昭 氏

参加者：40名

12. 第63回鳥取県ろうあ者大会

■前夜祭

日 程：2019年6月22日（土）18：30～20：30

会 場：米子ワシントンホテルプラザ

参加者：43名

■第63回鳥取県ろうあ者大会

日 程：2019年6月23日（日）10：00～15：30
 会 場：米子市福祉保健総合センターふれあいの里
 講 師：ガイナール鳥取（株式会社 SC 鳥取）代表取締役GM 岡野 雅行 氏
 参加者：160名

1 3. 全国手話検定試験事業

2019年度の受験時に台風の影響で各地での受験が延期となったが、鳥取では時間を短縮して何とか実施ができた。ただ、台風の影響か、欠席が数名いたことは残念に思う。団体受験はまだ不備はあるが、実施校が経験を積んで、実施できるようになってきた。特に地域の小学生の受験が増えていることは喜ばしい。

■第14回全国手話検定試験受験者のための学習セミナー

日 程：2019年7月13日（土）
 会 場：伯耆しあわせの郷
 実施級(参加者数)：4級（7名）、3級(10名)

■第14回全国手話検定試験

日程及び実施級：2019年10月12日（土） 5級・4級
 2019年10月13日（日） 3級・2級
 会 場：鳥取大学医学部（米子市）
 受験者：5級(申込 25名 受験 24名 合格 24名)
 4級(申込 28名 受験 26名 合格 26名)
 3級(申込 22名 受験 22名 合格 21名)
 2級(申込 15名 受験 13名 合格 11名)

■第14回全国手話検定試験【団体受験】

日 程：2020年1月25日（土）
 会 場：鳥取県立鳥取聾学校
 実施級：3級・2級・1級
 受験者：3級(申込 9名 受験 9名 合格 8名)
 2級(申込 10名 受験 9名 合格 4名)
 1級(申込 7名 受験 7名 合格 6名)

日 程：2020年2月15日（土）
 会 場：鳥取県立岩美高等学校
 実施級：5級・4級・3級
 受験者：5級(申込 16名 受験 16名 合格 11名)
 4級(申込 21名 受験 21名 合格 17名)
 3級(申込 5名 受験 5名 合格 4名)

【手話検定委員会等実施報告書】

日 程	内 容	開催地	参加人数
5月30日（木）	第1回委員会	県立倉吉体育文化会館	7名
7月27日（土）	面接委員研修会	伯耆しあわせの郷	11名
8月31日（土）	第2回委員会	上井公民館	8名

1 4. とっどりの手話を創り、守り、伝える事業

2018年度の耳の日記念集会で、ご来場の皆さまにご協力をお願いして収録した鳥取の駅名の手話表現を、改めて分析・収録したものをとっどり手話まつりで報告した。毎年手話まつりで報告する内容は好評をいただいている。とっどりの手話言語の本を作ってほしいという要望を、毎年いただいているがなかなか進んでいない状況である。定期的に委員会を開催し、会員の協力をいただき手話言語の収録も行っているが、収録した映像を分析、検討する時間が委員会の中でなかなか取れない現状がある。また本の内容、形態をどうするかという具体的な構成ができていないのが進まない一因と考える。

毎年、耳の日記念集会で、事業の紹介・宣伝を行い、また、広く手話言語を収集するため、2019年度は「色」の手話言語を来場者から収録する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、耳の日記念集会在中止になり、収録ができなかったことは大変残念だった。

事業の目標の一つである本の製作については、時間的制約、予算などの課題はあるが、一つ一つ整理して取り組んでいきたい。

【事業委員会実報告】

活動種別	日時	場所	内容
創る・守る	5月28日(火)	倉吉体育文化会館	第1回委員会 (2018年度の報告及び2019年度活動についての確認、手話まつりで発表する内容の協議)
創る・守る	6月30日(日)	倉吉体育文化会館	第2回委員会 (とっとり手話まつりで発表する手話言語の確認、収録、今年度の収録予定など)
守る	8月3日(土)	福生西公民館	手話言語の動画収録 (西部ろうあ協会会員3名)
創る・守る	10月31日(木)	倉吉体育文化会館	第3回委員会 (手話まつりで発表する動画の収録)
伝える	11月10日(日)	県民ふれあい会館	2019年度とっとり手話まつり (手話表現などの報告)
創る・守る	2月22日(土)	倉吉体育文化会館	第4回委員会 (書籍作成協議、次年度計画についてなど)

15. 機関紙

2019年度	主な内容
4月号 (第61号)	理事長挨拶、Net119緊急システム導入要望、南部町と防災協定
5月号 (第62号)	第63回鳥取県ろうあ者大会案内、各専門部定期総会報告、相談員設置事業
6月号 (第63号)	中国・四国地区体育大会報告、体育大会選手紹介、ゆずり葉上映会・第11回鳥取県ろうあ女性集会案内
7月号 (第64号)	県大会報告、75歳以上認知機能検査、2018年度決算報告など
8月号 (第65号)	第6回手話パフォ案内、体育大会、高齢部、女性集会・ゆずり葉報告
9月号 (第66号)	体育大会実行委員挨拶・イベント報告、手話まつり案内など
10月号 (第67号)	第6回手話パフォ報告・全国ろうあ者体育大会報告お礼、など
11月号 (第68号)	手話まつり報告、福祉研修会案内、青年部50周年記念報告など
12月号 (第69号)	とりっこ冬のつどい・全青研 in 長野報告、将棋大会案内など
1月号 (第70号)	理事長挨拶・福祉研修会・幹部養成研修会報告、情報保障行事案内
2月号 (第71号)	第35回耳の日記念集会案内、鳥取県教育委員会への要望書提出報告

*全8ページ、毎月20日発行

16. 新年会

2019年度事業実施なし。

【管理部門】**1. 理事会**

第1回	2019年5月25日(土)～26日(日)	伯耆しあわせの郷
臨時	2019年6月22日(土)	米子市公会堂
第2回	2019年7月21日(日)	伯耆しあわせの郷
第3回	2019年11月16日(土)～17日(日)	伯耆しあわせの郷
第4回	2020年3月21日(土)～22日(日)	伯耆しあわせの郷

2. 総会

■第6回総会 2019年6月22日(土) 米子市公会堂
出席 28名 委任 138名

[議事結果]

- 第1号議案 議長選出の件
第2号議案 2018年度事業報告に関する件
第3号議案 2018年度決算報告及び2018年度監査報告に関する件
第4号議案 定款の変更について承認を求める件

	不承認	保留	承認(委任含む)
第1号議案	0名	0名	165名
第2号議案	0名	0名	166名
第3号議案	0名	0名	166名
第4号議案	0名	0名	166名

*第1号議案…議長1名は除く

■臨時総会 2019年12月8日(日) 倉吉体育文化会館
出席 43名 委任 115名

[議事結果]

- 第1号議案 議長選出の件
第2号議案 選挙管理委員長及び選挙管理委員選出の件
第3号議案 立会人選出の件
第4号議案 理事及び監事候補者選定の件
第5号議案 定款の変更について承認を求める件

	不承認	保留	承認(委任含む)
第1号議案	0名	0名	157名
第2号議案	0名	0名	158名
第3号議案	0名	0名	158名
第4号議案	0名	0名	158名
第5号議案	0名	0名	158名

*第1号議案…議長1名は除く

第4号議案 理事及び監事候補者選定結果

出席者 43名（採決は選挙管理委員長1名を除く）

○公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会の理事候補者の選定

立候補者選定

No.	氏名	所属	信任	不信任	無効
1	岡嶋 雅人	東部ろうあ協会	39	1	2
2	前島 和雄	東部ろうあ協会	37	3	2
3	戸羽 伸一	中部ろうあ協会	40	0	2
4	下垣 彰則	西部ろうあ協会	40	0	2
5	石橋 大吾	西部ろうあ協会	39	1	2
6	三輪 裕貴	西部ろうあ協会	35	5	2
7	米原 義郎	高 齢 部	32	8	2
8	谷崎 秋恵	女 性 部	37	2	3
9	澤田佳菜子	青 年 部	39	1	2
10	徳岡 英一	青 年 部	34	6	2

公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会理事数 12名 賛成 42名

推薦者選挙1回目

氏名	所属	数
諸家 紀子	東部ろうあ協会	13
高塚 千春	中部ろうあ協会	5
本家 幸子	東部ろうあ協会	4
尾田 里美	女 性 部	4
高田 雅子	東部ろうあ協会	3
谷崎 義孝	中部ろうあ協会	3
中村 洋三	東部ろうあ協会	2
山岡 亮子	東部ろうあ協会	2
追中 繭子	西部ろうあ協会	2
細田 彩斗	ス ポ ー ツ 部	1
山田 宗克	中部ろうあ協会	0
杉本 清司	高 齢 部	0
無効		3

最多数により諸家紀子推薦確定

上位5名による推薦者選挙2回目

氏名	所属	数
高塚 千春	中部ろうあ協会	13
尾田 里美	女 性 部	11

高田 雅子	東部ろうあ協会	8
本家 幸子	東部ろうあ協会	3
谷崎 義孝	中部ろうあ協会	3
無効		4

◎公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会理事候補者

岡嶋 雅人・前島 和雄・戸羽 伸一・下垣 彰則・石橋 大吾・三輪 裕貴・米原 義郎・
谷崎 秋恵・澤田佳菜子・徳岡 英一・諸家 紀子・高塚 千春

○公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会監事候補者の選定

立候補者選定

No.	氏名	所属	信任	不信任	無効
1	前島 浩二	東部ろうあ協会	35	5	2
2	塚根 隆	西部ろうあ協会	38	2	2

◎公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会監事候補者

前島 浩二・塚根 隆

3. 業務執行状況報告書

業務執行状況報告書

報告者：代表理事 理事長 下垣 彰則

このことについて、定款第24条第4項の規程に基づく代表理事の職務執行状況を下記のとおり報告する。

記

1 報告に係る期間

2019年4月1日～2020年3月31日

2 業務執行状況

(1) 理事会の開催

○2019年度第1回理事会…2019年5月25日（土）（14名）～26日（日）（14名）

- ・2018年度事業報告及び決算の承認を求める件
- ・公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会第6回総会開催について 等

○2019年度臨時理事会…2019年6月22日（土）（14名）

- ・鳥取県ろうあ者大会の開催要項の目的の見直しについて
- ・第63回鳥取県ろうあ者大会について 等

○2019年度第2回理事会…2019年7月21日（日）（13名）

- ・賛助会員入会の承認を求める件について
- ・鳥取県聴覚障害者協会と徳島県社会福祉事業団との災害時相互支援協定に向けた協議について 等

○2019年度第3回理事会…2019年11月16日（土）（12名）～17日（日）（12名）

- ・会員資格審査について承認を求める件について
- ・全日本ろうあ連盟創立70周年記念映画「咲む（えむ）」について承認を求める件 等

○2019年度第4回理事会…2020年3月21日（土）（13名）～22日（日）（12名）

- ・2020年度事業計画及び予算案の承認を求める件
- ・鳥取県ろうあ者大会の目的及び参加費の見直しについて承認を求める件
- ・第55回全国ろうあ青年研究討論会運営資金について承認を求める件 等

(2) 会議及び行事出席等

日程	行事名	内容	会場	備考
4月 4日(木)	2019年度手話奉仕員養成講習会(基礎編)	開講式挨拶	倉吉体育文化会館	下垣理事長
4月 4日(木)	2019年度手話奉仕員養成講習会(基礎編)	開講式挨拶	米子コンベンションセンター	下垣理事長
4月 8日(月)	平成31年度鳥取県立鳥取聾学校入学式	来賓	鳥取県立鳥取聾学校	下垣理事長
4月 9日(火)	2019年度手話通訳者養成講習会(Ⅱ)	開講式挨拶	北栄町中央公民館大栄分館	下垣理事長
4月 12日(金)	中部圏域聴覚障がい者生活支援事業登録者委任状辞令式	委任状辞令式	鳥取県中部聴覚障がい者センター	下垣理事長
4月 18日(木)	東部圏域聴覚障がい者生活支援事業日中活動	挨拶	さわやか会館	下垣理事長
4月 20日(土)	平成31年度鳥取県障がい者スポーツ強化指定選手・団体認定証授与式	来賓	白兔会館	下垣理事長
4月 22日(月)	障がい当事者による障がい者理解公開講座	講師	鳥取県立武道館	下垣理事長
4月 23日(火)	障がい当事者による障がい者理解公開講座	講師	鳥取県立武道館	下垣理事長
4月 26日(金)	中部圏域聴覚障がい者生活支援事業日中活動	挨拶	倉吉市成徳公民館	下垣理事長
6月 3日(月)	2019年度手話通訳者養成講習会(Ⅲ)	開講式挨拶	倉吉体育文化会館	下垣理事長
6月 5日(水)	令和元年度第1回評議員会	会議	倉吉市上井公民館	下垣理事長
6月 20日(木)	全国聴覚障害者情報提供施設協議会	会議	長野県	下垣理事長
6月 21日(金)	全国聴覚障害者情報提供施設協議会	会議	長野県	下垣理事長
7月 5日(金)	2019年度手話通訳者養成講習会(Ⅰ)	開講式挨拶	鳥取市人権交流プラザ	下垣理事長
7月 17日(水)	鳥取県議会議員議長訪問	面談	鳥取県庁議会棟	下垣理事長
9月 9日(月)	鳥取県知事表敬訪問	挨拶	鳥取県庁知事室	下垣理事長
9月 18日(水)	令和元年度県民総合福祉大会	来賓	とりぎん文化会館	下垣理事長
9月 18日(水)	第19回全国障害者スポーツ大会鳥取県選手団結団式	来賓	鳥取県民体育館	下垣理事長
9月 19日(木)	第53回全国ろうあ者体育大会 in 鳥取・島根	挨拶	米子市文化ホール	下垣理事長
9月 24日(火)	2019年度手話奉仕員養成講習会(入門編)	開講式挨拶	米子コンベンションセンター	下垣理事長
9月 28日(土)	第6回全国高校生手話パフォーマンス甲子園交流会	主催者	ホテルニューオータニ鳥取	下垣理事長
9月 29日(日)	第6回全国高校生手話パフォーマンス甲子園本大会	挨拶	とりぎん文化会館	下垣理事長
10月 1日(火)	2019年度手話奉仕員養成講習会(入門編)	開講式挨拶	県民ふれあい会館	下垣理事長
10月 2日(水)	2019年度手話奉仕員養成講習会(基礎編)	閉講式挨拶	県民ふれあい会館	下垣理事長
10月 3日(木)	2019年度手話奉仕員養成講習会(入門編)	開講式挨拶	倉吉市上井公民館	下垣理事長
10月 3日(木)	2019年度手話奉仕員養成講習会(基礎編)	閉講式挨拶	倉吉市上井公民館	下垣理事長

10月 3日(木)	2019年度手話奉仕員養成講習会(基礎編)	閉講式挨拶	米子コンベンションセンター	下垣理事長
10月 15日(火)	手話を広める知事の会総会	出席	参議院議員会館	下垣理事長
10月 26日(土)	鳥取県聴覚障害者協会青年部創立50周年記念式典	出席	ホテルニューオータニ鳥取	下垣理事長
10月 31日(木)	鳥取県社会福祉審議会	会議	白兔会館	下垣理事長
11月 5日(火)	米子市交通バリアフリー推進協議会	会議	米子市役所	下垣理事長
11月 10日(日)	2019度とっとり手話まつり in とっとり	出席	県民ふれあい会館	下垣理事長
11月 11日(月)	2019年度手話通訳者養成講習会(Ⅲ)	閉講式挨拶	倉吉市上井公民館	下垣理事長
11月 12日(火)	2019年度手話通訳者養成講習会(Ⅱ)	閉講式挨拶	北栄町中央公民館	下垣理事長
11月 14日(木)	2019年度手話通訳者養成講習会(ステップアップ)	開講式挨拶	倉吉市人権文化センター	下垣理事長
11月 14日(木)	2019年度手話通訳者養成講習会(ステップアップ)	開講式挨拶	米子コンベンションセンター	下垣理事長
11月 28日(木)	鳥取県身体障害者福祉大会	来賓	県立倉吉未来中心	下垣理事長
12月 3日(火)	2019年度要約筆記者養成講習会(東部)	閉講式挨拶	鳥取市人権交流プラザ	下垣理事長
1月 8日(水)	鳥取県教育委員会教育長表敬訪問	面談	鳥取県庁	下垣理事長
1月 10日(金)	中部圏域聴覚障がい者生活支援事業	新年頭挨拶	倉吉市成徳公民館	下垣理事長
1月 31日(金)	令和元年度手話パフォーマンス甲子園実行委員会	会議	鳥取県庁	下垣理事長
2月 1日(土)	公明党新春の集い	出席	米子ワシントンホテル	下垣理事長
2月 6日(木)	令和元年度第2回鳥取県社会福祉審議会	会議	白兔会館	下垣理事長
2月 12日(水)	令和元年度第2回「米子市交通バリアフリー推進協議会」	会議	米子市役所	下垣理事長
2月 15日(土)	自由民主党合同議員懇談会	出席	米子ワシントンホテル	下垣理事長
2月 26日(水)	2019年度手話通訳者養成講習会(ステップアップ)	閉講式挨拶	県民ふれあい会館	下垣理事長
2月 27日(木)	2019年度手話奉仕員養成講習会(入門編)	閉講式挨拶	倉吉体育文化会館	下垣理事長
2月 27日(木)	2019年度手話通訳者養成講習会(ステップアップ)	閉講式挨拶	倉吉体育文化会館	下垣理事長
2月 27日(木)	2019年度手話通訳者養成講習会(ステップアップ)	閉講式挨拶	米子コンベンションセンター	下垣理事長
3月 4日(水)	2019年度手話通訳者養成講習会(Ⅰ)	閉講式挨拶	倉吉体育文化会館	下垣理事長

4. 事務局

◎会議・行事報告

5月 11日(土) ～12日(日)	会計監査会	公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会法人事務局	
5月 25日(土) ～26日(日)	第1回理事会	伯耆しあわせの郷	出席者：14名
6月 22日(土)	臨時理事会	米子市公会堂	出席者：14名
6月 22日(土)	2018年度第6回総会	米子市公会堂	出席者：28名 委任：138名

6月22日(土) ～23日(日)	第63回鳥取県ろうあ者大会	ふれあいの里	参加者：160名
7月13日(土)	とりっこ夏のつどい	さわやか会館	参加者：15名
7月13日(土)	ゆずり葉上映会	さざんか会館	参加者：100名
7月15日(日)	ゆずり葉上映会	伯耆しあわせの郷	参加者：50名
7月20日(土)	ゆずり葉上映会	SANKO 夢みなとタワー	参加者：75名
7月21日(日)	第2回理事会	伯耆しあわせの郷	出席者：13名
9月19日(木) ～22日(日)	第53回全国ろうあ者体育大会 in 鳥取・島根	米子コンベンションセンター 米子市文化ホール 各競技会場	参加者：2,108名
9月28日(土) ～29日(日)	第6回全国高校生手話パフォーマンス甲子園	とりぎん文化会館	来場者：約2,000名
10月12日(土) ～13日(日)	第14回全国手話検定試験2・3・4・5級	鳥取大学医学部	受験者：85名
11月10日(日)	とっとり手話まつり in とっとり	県民ふれあい会館	参加者：169名
11月16日(土) ～17日(日)	第3回理事会	伯耆しあわせの郷	16日出席者：12名 17日出席者：12名
12月7日(土)	とりっこ冬のつどい	とりぎん文化会館	参加者：37名
12月8日(日)	幹部養成研修会	倉吉体育文化会館	参加者：27名
12月8日(日)	臨時総会	倉吉体育文化会館	参加者：43名
12月14日(土)	鳥取県聴覚障がい者福祉研修会	伯耆しあわせの郷	参加者：53名
1月11日(土)	第9回鳥取県ろうあ者将棋大会	伯耆しあわせの郷	参加者：10名
2月9日(日)	第4回鳥取県ろう教育を考える集い	倉吉未来中心	参加者：10名
2月16日(日)	職場での情報保障を考える集い	さわやか会館	参加者：42名
3月1日(日)	第35回耳の日記念集会	まなびタウンとうはく	中止(新型コロナウイルス感染拡大のため)
3月7日(土)	ゆずり葉上映会	江府町・情報センター	延期(新型コロナウイルス感染拡大のため)
3月14日(土)	ゆずり葉上映会	智頭町総合センター	延期(新型コロナウイルス感染拡大のため)
3月21日(土) ～22日(日)	第4回理事会	伯耆しあわせの郷	16日出席者：13名 17日出席者：12名

◎出張報告

6月14日(金) ～15日(土)	全日本ろうあ連盟評議員会	宮城県	岡嶋副理事長・石橋事務局 局長(全日本ろうあ連盟 理事) 戸羽事務局次長・ 追中理事・徳岡理事
6月14日(金)	2019年度全国福祉担当者会議	宮城県	戸羽事務局次長
7月4日(木) ～5日(金)	徳島、鳥取両県の聴覚障害者協会の協定の締結 に向けた協議	徳島県	石橋事務局次長・戸羽事務 局次長・小林職員・中江 職員
1月24日(金)	2019年度全国労働担当者会議	大阪府	尾田職員
2月22日(土)	令和元年度第2回聴覚障害者関係地域ボランテ ィア(岡山県登録手話通訳者)研修	岡山県	戸羽事務局次長

◎会議・行事報告（外部団体等）

4月 6日(土)	第1回中国地区ろうあ連盟文化部会議	岡山県	中村委員
4月 23日(火)	第6回全国高校生手話パフォーマンス甲子園企画運営業務に係る公募型プロポーサル審査会	鳥取県庁	戸羽事務局次長
4月 24日(水)	第6回全国高校生手話パフォーマンス甲子園番組制作および広報業務に係る公募型プロポーサル審査会	鳥取県庁	戸羽事務局次長
5月 14日(火)	手話言語法制定推進運動本部	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
5月 15日(水)	鳥取県障がい者芸術、文化活動推進委員会	鳥取県立図書館	前島理事
5月 16日(木)	立憲民主党ヒアリング	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
5月 17日(金)	第1回中国地区ろうあ連盟運営委員会	岡山県	岡嶋副理事長・戸羽事務局次長(中国ろう連理事長)・徳岡理事
5月 17日(金) ～19日(日)	第65回中国地区ろうあ者大会・第11回中国・四国地区ろうあ者体育大会・第19回全国障害者スポーツ大会聴覚障害者バレーボール競技中国・四国地区予選大会	岡山県	戸羽事務局次長(中国ろう連理事長)
5月 20日(月)	島根講義	島根県	石橋事務局長(全日ろう連理事)
5月 29日(水)	障害者放送通信機構理事会	大阪府	石橋事務局長(全日ろう連理事)
5月 31日(金)	ギャラクシー賞贈賞式	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
6月 3日(月)	鳥取県手話施策推進協議会	鳥取県庁	石橋事務局長・尾田職員
6月 4日(火)	難聴対策議員連盟	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
6月 6日(木)	放送事業者との意見交換会	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
6月 10日(月)	聴覚障害者教育福祉協会評議員会	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
6月 13日(木)	2019年度全日本ろうあ連盟理事会	宮城県	石橋事務局長(全日ろう連理事)
6月 15日(土)	第67回全国ろうあ者大会研究分科会	宮城県	石橋事務局長(全日ろう連理事)
6月 16日(日)	第67回全国ろうあ者大会式典	宮城県	石橋事務局長(全日ろう連理事)
6月 19日(水)	全国高校生の手話によるスピーチコンテスト審査会	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
6月 20日(木) ～21日(金)	全国聴覚障害者情報提供施設協議会 2018年度総会及び第15回(通算26回)全国聴覚障害者情報提供施設大会	長野県	下垣理事長・石橋事務局長(全日ろう連理事)・前島理事
6月 26日(水)	障害児入所施設の在り方に関する検討会	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
6月 27日(木)	第1回米子市手話言語に関する施策推進方針策定意見交換会	米子市役所	戸羽事務局次長
6月 28日(金)	令和元年度一般社団法人鳥取県障がい者スポーツ協会理事会	鳥取県庁	石橋事務局長
7月 2日(火)	障害者放送通信機構理事会	大阪府	石橋事務局長(全日ろう連理事)
7月 4日(木) ～5日(金)	徳島県との支援連携協定	徳島県	石橋事務局長(全日ろう連理事)
7月 6日(土)	4団体会議	伯耆しあわせの郷	下垣理事長・戸羽事務局次長

7月 8日(月)	第1回全国高校生手話パフォーマンス甲子園実行委員会企画推進会議	鳥取県庁	戸羽事務局次長
7月 8日(月)	全国高校生手話パフォーマンス甲子園実行委員会企画推進会議情報保障チーム会議	鳥取県庁	戸羽事務局次長
7月 11日(木)	全国高校生の手話によるスピーチコンテスト審査会	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
7月 14日(日) ～15日(日)	2019年度全日本ろうあ連盟理事会	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
7月 16日(火)	中央交渉	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
7月 23日(火)	鳥取県障害者施策推進協議会	鳥取県庁	諸家理事
7月 26日(金)	中国地区ろうあ連盟第1回5県代表者会議	広島県	戸羽事務局次長(中国ろう連理事)
7月 27日(土) ～28日(日)	北海道講義	北海道	石橋事務局長(全日ろう連理事)
7月 31日(水)	2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた第12回オリ・パラ障害者文化芸術ネットワーク会議	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
8月 2日(金)	ろう教育を考える全国協議会理事会	群馬県	徳岡理事
8月 2日(金)	ろう教育を考える全国協議会総会	群馬県	徳岡理事
8月 2日(金)	ろう教育担当者会	群馬県	徳岡理事
8月 9日(金)	第2回米子市手話言語に関する施策推進方針策定意見交換会	米子市役所	戸羽事務局次長
8月 16日(金) ～18日(日)	第52回全国手話通訳問題研究集会～サマーフォーラム in 奈良～	奈良県	石橋事務局長(全日ろう連理事)
8月 23日(金)	全日本ろうあ連盟教育・文化委員会	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
8月 24日(土)	第35回全国高校生手話スピーチコンテスト	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
8月 26日(月)	2020東京大会・日本博を契機とした障害者の文化芸術フェスティバルに向けた準備会	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
8月 29日(木) ～30日(金)	宮津与謝聴覚言語障害者センター視察	京都府	石橋事務局長(全日ろう連理事)
9月 2日(月)	第2回全国高校生手話パフォーマンス甲子園実行委員会企画推進会議	鳥取県庁	戸羽事務局次長
9月 2日(月)	全国高校生手話パフォーマンス甲子園実行委員会企画推進会議情報保障チーム会議	鳥取県庁	戸羽事務局次長
9月 5日(木)	障害者放送通信機構理事会	大阪府	石橋事務局長(全日ろう連理事)
9月 11日(水)	山東昭子氏を囲む会	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
9月 19日(木)	日本言語聴覚士協会・日本耳鼻咽喉科学会との懇談会	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
9月 24日(火)	鳥取県障がい者アート活動支援事業補助金審査会	鳥取県庁	前島理事
9月 27日(金)	障害者放送通信機構意見交換	大阪府	石橋事務局長(全日ろう連理事)
10月 1日(火)	第3回米子市手話言語に関する施策推進方針策定意見交換会	米子市役所	戸羽事務局次長
10月 4日(金)	山口県手話言語条例制定立ち合い	山口県	石橋事務局長(全日ろう連理事)
10月 15日(火)	手話を広める知事の会総会 鳥取県、徳島両県の聴覚障がい者支援団体の締結式	東京都	下垣理事長・岡嶋副理事長・石橋事務局長・戸羽事務局次長・前島理事

10月17日(木)	NHK編成局協議	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
10月18日(金)	全国ろう学生懇談会との懇談会	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
10月19日(土)	4団体会議	伯耆しあわせの郷	下垣理事長・岡嶋副理事長・戸羽事務局次長
10月21日(月)	手話言語法制定推進運動本部	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
10月30日(水)	難聴対策議員連盟	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
11月2日(土) ～4日(月)	全国ろうあ青年研究討論会	長野県	石橋事務局長(全日ろう連理事)
11月7日(木)	明晴学園視察	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
11月8日(金)	難聴対策議員連盟	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
11月8日(金)	第3回全国高校生手話パフォーマンス甲子園実行委員会企画推進会議	鳥取県庁	戸羽事務局次長
11月8日(金)	全国高校生手話パフォーマンス甲子園実行委員会企画推進会議情報保障チーム会議	鳥取県庁	戸羽事務局次長
11月9日(土) ～10日(日)	2019年度全日本ろうあ連盟理事会	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
11月11日(月)	文部科学省	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
11月14日(木)	全日本ろうあ連盟創立70周年記念映画「咲む」寄付依頼	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
11月14日(木)	不二家、山田会長と面談	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
11月15日(金)	難聴対策議員連盟	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
11月19日(火)	芸術文化活動推進委員会	鳥取県庁	前島理事
11月20日(水)	中国・四国ブロック情報提供施設ブロック会議	岡山県	石橋事務局長・戸羽事務局次長
11月22日(金)	難聴対策議員連盟、宮路副事務局長と面談	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
11月25日(月)	厚生労働省社会保障審議会障害者部会	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
11月27日(水)	難聴対策議員連盟	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
11月30日(土) ～12月1日(日)	全国手話言語市区長会手話劇祭	三重県	石橋事務局長(全日ろう連理事)
12月2日(月)	放送における手話言語通訳ガイドライン会議	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
12月5日(木)	障害者放送通信機構理事会	大阪府	石橋事務局長(全日ろう連理事)
12月6日(金)	難聴対策議員連盟	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
12月11日(水)	兵庫講義(神戸)	兵庫県	石橋事務局長(全日ろう連理事)
12月19日(木)	ろう乳幼児等支援対策チーム	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
12月26日(木)	連盟創立70周年記念映画「咲む」オールラッシュ	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
1月18日(土)	大阪講義(大阪)	大阪府	石橋事務局長(全日ろう連理事)
1月18日(土)	第2回中国地区ろうあ連盟5県代表者会議	岡山県	戸羽事務局次長(中国地区ろうあ連盟理事長)

1月19日(日)	第2回中国地区ろうあ連盟運営委員会	岡山県	岡嶋副理事長・石橋事務局長・戸羽事務局次長(中国ろう連理事長)・徳岡理事、澤田理事
1月20日(月)	全国聾学校校長会との懇談会	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
1月21日(火)	障害者放送通信機構理事会	大阪府	石橋事務局長(全日ろう連理事)
1月27日(月)	聴覚障害児を持つお母さんをたたえる会	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
1月29日(水)	手話言語条例を考える行政担当者学習会	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
2月1日(土)	4団体会議	伯耆しあわせの郷	下垣理事長・岡嶋副理事長・戸羽事務局次長
2月3日(月)	鳥取県手話施策推進協議会	鳥取県庁	石橋事務局長・尾田職員
2月6日(木)	手話言語法制定推進運動本部	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
2月8日(土) ～9日(日)	第19回全国ろう者将棋大会	山口県	石橋事務局長(全日ろう連理事)
2月17日(月)	第4回全国高校生手話パフォーマンス甲子園実行委員会企画推進会議	鳥取県庁	戸羽事務局次長
2月22日(土)	全国手話研修センター評議員会	京都府	石橋事務局長(全日ろう連理事)
3月2日(月)	ろう乳幼児等支援対策チーム	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
3月13日(金)	厚生文化事業委員会	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
3月14日(土) ～15日(日)	2019年度連盟理事会	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
3月16日(月)	鳥取県障がい者スポーツ協会理事会	鳥取県庁	石橋事務局長(県障がい者スポーツ協会理事)
3月30日(月)	新型コロナウイルス感染症対策チーム会議	兵庫県	石橋事務局長(全日ろう連理事)

2019 年度理事会出席表

【任期 2018 年 7 月～2020 年 6 月】

	役 職	氏 名	第 1 回		臨時	第 2 回	第 3 回		第 4 回	
			5 月 25 日	5 月 26 日	6 月 22 日	7 月 21 日	11 月 16 日	11 月 17 日	3 月 21 日	3 月 22 日
1	理 事 長	下垣 彰則	出	出	出	出	出	出	出	出
2	副理事長	岡嶋 雅人	出	出	出	出	出	出	出	出
3	事務局長	石橋 大吾	出	出	出	出	出	出	出	出
4	理 事	戸羽 伸一	出	出	出	出	出	出	出	出
5		追中 繭子	出	出	出	出	出	出	出	欠
6		前島 和雄	出	出	出	出	出	出	出	出
7		諸家 紀子	出	出	出	出	出	出	出	出
8		徳岡 英一	出	出	出	出	出	出	出	出
9		澤田佳菜子	出	出	出	出	出	出	出	出
10		三輪 裕貴	出	出	出	出	出	出	出	出
11		谷崎 秋恵	出	出	出	出	出	出	出	出
12		米原 義郎	出	出	出	出	出	欠	欠	出
13	監 事	塚根 隆	出	出	出	出	欠	欠	出	欠
14		前島 浩二	出	出	出	欠	出	出	出	出